

闇の創造主からの解放1 生まれ変わる宇宙と未来



生まれ変わる宇宙と未来 目次

- 第1章 生まれ変わる宇宙と未来
- 第2章 異なる宇宙のダークピープル達
- 第3章 天の川銀河のすべての生命が解放された日
- 第4章 地球人の束縛と解放
- 第5章 宇宙に闇をもたらす創造主の末路
- 第6章 古代の地球種族の復活
- 第7章 大阪地震とダークピープルの総攻撃
- 第8章 地球人の意識進化を妨げるコードと過去世
- 第9章 紫ピラミッドと光のピラミッド
- 付録 アセンションの目的について
光の世界の区分

作者 瀬戸武志&宇宙の光

アセンションブック <https://www.k-suai.com/>

宇宙の光公式HP <http://hikari1.com/>

アセンション評議会 <http://s-sun1.com>

アメブロ 光の世界へ <http://ameblo.jp/e-stone1/>

Eメール TAKESHI yume34@k-suai.com

イラスト えんじえる (佐藤弘之)

アメブロ <http://ameblo.jp/angel-art2010/>

第1章 生まれ変わる宇宙と未来

PART1 「宇宙に闇をもたらす創造主」によって作り変えられた私達の宇宙

私達の宇宙は「異なる宇宙の創造主」達が入り込んできたために、様々な混乱が起りましたが、エネルギーを浄化してくれる創造主達のおかげで、だいぶ穏やかになり秩序を取り戻してきました。

私達の毎日も恵理さんが病院から退院した後は、平穏にすごしていました。

もちろん、夜になると私達の意識は創造主やスターピープル達と共に働いていますので、様々な夢を通して、地球と地球の人々が浄化されている状況を見えています。

5月21日の朝の事、明け方に「第21評議会の創造主」が私達にメッセージを送ってきてくれました。

「TAKESHIさん、恵理さん、今回は本当に申し訳ありませんでした。

私達がしっかりと見守っていなかったために「異なる宇宙の創造主」達、本当の名前は「宇宙に闇をもたらす創造主」が皆さんの宇宙に入り込み、大きな混乱を起こしてしまいました。これは第20評議会の創造主をはじめ、皆さんの宇宙の創造主達では対処が出来ない事でした。

私達はその事を見越して「宇宙に闇をもたらす創造主」達の行動をあらかじめ止めておけばこのような事にはならなかったのです。」

いったいどうしたのでしょうか。

今までの「第21評議会の創造主」とは少しばかり態度が異なります。

「いったいどうしたのですか。

私達は、皆さんやクリアリングの創造主達に、私達の宇宙をきれいにしてもらって感謝しているところです。

この事を通して、私達の宇宙の創造主達も大きな学びを得ましたし自分達の欠点も分かったようですので、今となっては良かったのかなと考えています。」

私も、自分の体調が悪い時は、創造主達に対してさんざん文句を言っていたのですが、理性的に考えると感謝する必要がありますのでそう答えました。

「そういつてくださると私達も助かります。

私達も「宇宙に闇をもたらす創造主」が関わってくる事を予想していたのですが、彼らが関わってくる事で、皆さんの宇宙の創造主やスターピープル達が成長するのではないかと考えていました。

そのために、彼らが皆さんの宇宙に関わる事を見て見ぬふりをしたのです。」

私は、「第 21 評議会の創造主」のこの言葉に、怒りが沸き起こってきて、先ほどの感謝の言葉を取り消したいと思いました。

これほどまでに、私達の宇宙の創造主とスターピープル達が振り回されてしまった原因は、彼らが、「宇宙に闇をもたらす創造主」が私達の宇宙に入り込んでくる事を見逃していた事にあるようです。

「私達のそのような行いに対して、「第 23 評議会の創造主」から、厳しいお叱りを頂いてしまいました。

皆さんの宇宙の創造主達が手におえないほどの障害を与えてしまった事は適切な事ではありませんでした。

しかも、私達の知らないところで「宇宙に闇をもたらす創造主」達が今の時代にとどまらず、過去にさかのぼって地球や天の川銀河全体に影響を及ぼしていた事が分かったのです。

「宇宙に闇をもたらす創造主」が物理次元でそのような事までするとは、私達も考えていませんでした。」

私は創造主の言葉が最初理解できませんでした。

「宇宙に闇をもたらす創造主」の問題は、地球のエネルギーをクリアーにすれば、終わる事だと思っていたからです。

「それはどういう事ですか。」私は創造主の何が起きているのか尋ねました。

「彼らは、地球のみならず天の川銀河や皆さんの宇宙の過去にまでさかのぼり、皆さんの歴史に改変を加えた事が明らかになったのです。

「宇宙に闇をもたらす創造主」は、この 2 ヶ月くらいの中に、私達の宇宙に入ってきたのですが、時を遡って私達の宇宙に介入してしまったために、皆さんの宇宙は闇が多い宇宙に変えられてしまったのです。

皆さんが今見ている宇宙は、「宇宙に闇をもたらす創造主」によって変えられてしまった宇宙なのです。

彼らの介入が無ければ、皆さんの宇宙のアセンションはとっくに終わっていた事でしょう。私達は、その事に対して責任をもって対処するように、上の評議会の創造主様に命じられたのです。」

これは時間のパラドックスともいうべき事でしょうか。

今の時代に介入してきた「宇宙に闇をもたらす創造主」によって、私達の宇宙の時間が遡って変えられ、今の時間と宇宙がある。

そして、そのような宇宙だからこそ「宇宙に闇をもたらす創造主」が、私達の宇宙に接触してきた。

この宇宙の真理はいくつもの逆説を乗り越えてできているようです。

「彼らはどの様な事を私達の宇宙で行ったのですか。」と私は尋ねました。

「第 21 評議会の創造主」は答えにくそうな顔をしています。

「もっとも古い時代にさかのぼった記録は、第 20 評議会の創造主が、自分の闇を分離した時代からしばらくたった頃の様です。

彼らは、第 20 評議会の創造主が分離した闇を見つけ、その闇の封印を解き、闇に内在していた創造主としての意思を目覚めさせたのです。」

「という事は、もし「宇宙に闇をもたらす創造主」がこの闇に関わらなければ、この闇が創造主として成長し闇の宇宙を創る事はなかったという事ですか。」

「それは分かりませんが、今回の「宇宙に闇をもたらす創造主」だけでなく他の創造主が関わる場合もあったかもしれません。

しかし、「宇宙に闇をもたらす創造主」が時間を遡って、この闇の封印を解かなかったならば、皆さんの宇宙はもっと異なるものになったでしょう。」

これでは、第 20 評議会の創造主がかわいそうです。

自分が分離した闇が、自ら封印を解き、いつしか創造主としての意思をもって闇の宇宙を作り上げた事に対して「第 21 評議会の創造主」が、第 20 評議会の創造主に責任を取らせ、期限までに処理を行うように通告した事は創造主全てが知っています。

しかし、その闇の封印を解き、創造主として目覚めさせたのは「第 21 評議会の創造主」が「宇宙に闇をもたらす創造主」の行いを見逃していたためだったのです。

第 20 評議会の創造主も私達のもとにやってきました。

「TAKESHI さん、私が分離した闇が大きく成長して、闇の宇宙を作り、私達の宇宙を脅かしたのは「宇宙に闇をもたらす創造主」の仕業だったのです。

私が分離した闇はただのエネルギーだったのですから、こんな事が起きるはずはないと思っていたのですが、やはり闇の創造主達の介入があったのですね。」

第 20 評議会の創造主は、「第 21 評議会の創造主」に対して怒っているようです。

「第 20 評議会の創造主よ、もともとは上位の創造主の言う事を聞かずに闇を分離したのはあなたですから、「第 21 評議会の創造主」に怒っても仕方がないですよ。

自分が行った事の後始末はやはり自分でしなければなりません。」

「第 21 評議会の創造主」も自分が「宇宙に闇をもたらす創造主」を私達の宇宙にいれた事でこれほど大変な問題が起きるとは思ってはいなかったようです。

「第 20 評議会の創造主が分離した闇に関しては、彼が統合を行う事で処理は出来たようですが、「宇宙に闇をもたらす創造主」が行った事はこれだけではありませんでした。

いくつもの時代において闇の力をサポートして、皆さんの宇宙の未来を変えていったのです。」

私は自分達の宇宙の分岐点で起こった事を考えてみました。

「それでは古代に起きた創造主大戦争にも、彼らは関わっていたのですか。」

「そのようです。

この宇宙において光と闇の均衡が大きく破れるときは、おおかた彼らの力が加わったとみても良いでしょう。

天の川銀河については、シリウス大戦争もそうだったようです。」

「地球においては、アトランティスの侵略やエジプトの荒廃もそうだったのですか。」

「第 21 評議会の創造主」も少し考えているようです。

「おそらくは、彼らの影響があったと思われますが、どれほどの関わりがあったのかはまだ定かではありませんので、これから詳しく調べたいと思っています。

物理世界に深く関わっている出来事は、私達では直接見る事ができないので皆さんのご協力をお願いしたいと思っています。」

「もちろんそれは協力したいと思います。」

と答えながらも、私達は少しばかり気が重くなります。

PART2 アセンションする地球人が増えていく

その翌日、私達はアシュタールのエレナさんやフレッド達と会話をしています。
今は地球だけでなく天の川銀河を始めいくつかの銀河に対して「宇宙に闇をもたらす創造主」が何を行なったのか、詳細な調査が行われているようです。

「エレナさん、これから「第21評議会の創造主」は何をするのでしょうか、聞いていますか。」と私は尋ねます。

「詳しい事はよく分からないけれど、私達スターピープルにとってはうれしい情報も入ってきています。

「第21評議会の創造主」は、私達の宇宙にいるダークピープル達の多くが「宇宙に闇をもたらす創造主」の指示を受けた闇の創造主やダークピープル達によって、スターピープルになる事を妨害されてダークピープルにされてしまった、という事を解明したようです。その為に、さらに上位の創造主からの指示で、「宇宙に闇をもたらす創造主」が関わっていなかった状況を作り出し、ダークピープル達をスターピープルに戻す事にしたようです。」

「それは素晴らしい事ですね。
それで、どの種族がスターピープルに変わる事が出来るのですか。」

「私達もまだ正確には分かっていませんが、おそらくディセンションしたナソール人やオリオン人、アルクツールスやへびつかい座などの種族もダークピープルから一気にスターピープルになる可能性が出てきました。」

「それでは、エレナさんの仲間だったディセンションしたアシュタールの種族も救われるのですか。」
エレナさんはにっこりと笑いました。

私はその事を詳しく聞くために「第21評議会の創造主」に来てもらい質問しました。
「「第21評議会の創造主」よ、皆様のご厚意でダークピープル達がスターピープルに戻る事ができるという話をお聞きしたのですが、その事について詳しく教えてくださいませんか。」

「第21評議会の創造主」は私達に向かって頷くと話を始めました。

「皆さんの宇宙には、多くのダークピープル達が存在しています。」

彼らは、創造主の計画で、これからスターピープルになろうとする種族の者達が大きな学びを得て成長するためにはとても重要な存在です。

ダークピープルの行いによって様々な問題が発生しますが、皆さんはそれを解決する事で成長していくからです。

しかしながら皆さんの宇宙のダークピープル達は、創造主達の意思に基づくものではなく「宇宙に闇をもたらす創造主」によって生み出された事が明らかになりました。

特に通常のダークピープルは人々のスピリットを奪ったり、人間と一体化してその人をコントロールする事はありませんが、皆さんの宇宙のダークピープルは、通常では禁じられている行為を平然と行っています。

それは「宇宙に闇をもたらす創造主」達による指示だと思われるので、私達は現在のダークピープルや地球人から、「宇宙に闇をもたらす創造主」の影響をとり除き、地球人やダークピープル達を通常の状態に戻していく予定にしております。

本来スターピープルになるはずの者達が「宇宙に闇をもたらす創造主」によってダークピープルにされたのならば、時をさかのぼって、その者達をスターピープルにしていかなければなりません。

また本来起こるべきではなかった出来事も「宇宙に闇をもたらす創造主」によって引き起こされたのならば、その影響が今の宇宙に残らないように解決しなければなりません。

私達はそうするように上位の創造主から指示を受けましたので、現在その事に取り組んでいます。」

「それでは地球の人達はどのようになるのですか。」

「地球人は元々、天の川銀河のスターピープル達を統合するために、天の川銀河の優秀な種族の遺伝子を組み合わせることでこの地球に生み出されました。

そして他の星々のスターピープル達の指導を受けて立派なスターピープルになる予定でした。

しかしながら、地球に集められた種族達にも「宇宙に闇をもたらす創造主」達が関与して彼らをスターピープルから引きずりおろしダークピープルにしてしまったのです。

それからというもの、地球はスターピープルとダークピープル達が地球人を巡って争いを起こす世界になってしまいました。

更には、地球や天の川銀河を統治する創造主達にも「宇宙に闇をもたらす創造主」の力は及び、天の川銀河自体が光と闇がぶつかり合う宇宙になってしまったのです。

スピリチュアルな世界では、「宇宙に闇をもたらす創造主」達のエネルギーを抜き取る事は決して難しくないのですが、地球の物理世界はすでに歴史が確定していますので、最初からすべてを変える訳にはいきません。

私達も、どこをどのように変えていけばよいか思案中ですが、少なくともダークピープルになってしまったスターピープル達を元に戻す事によって、ダークピープルによる地球人の支配は終わると思います。

そして人と一体化しているダークピープルも力を失い、多くのダークピープルが今まで支配していた地球人から離れるでしょう。

うまく行けば、一体化していたダークピープルがスターピープルに変わりますので、その人を良い方向に指導していく事も出来るでしょう。

地球人も、ダークピープル達に意識をコントロールされた事によって、自分本来の道を歩む事ができなくなっていましたので、これからは自分達のスピリットや魂に従った人生が送れると思います。」

私はとても嬉しくなって言いました。

「そうすると、地球人の多くがダークピープルから解放されて、光が多い世界に行く人達も増えてくるのですね。」

「勿論、全ての人達が、光が多い世界に行ける訳ではありませんが、皆さんの宇宙の創造主が、最初に予定していた3割から4割くらいの方がアセンションできる可能性があると思います。」

これから、私達創造主やスターピープル達は、地球人1人1人の過去をみながら「宇宙に闇をもたらす創造主」や彼らの力を得たダークピープル達の関与を調べていく事にします。そしてその影響がなくなった所で、もう一度地球人の光の度合いを測り直したいと思っています。」

エリナさんもこの事に大賛成のようです。

「TAKESHI さん、私達の宇宙の創造主は、地球人の 3 割から 4 割の人をアセンションさせていく計画だったのですが、地球の実情を見ると、アセンションできる人は 1 割にも満たない数の人しかいませんでした。

これは「宇宙に闇をもたらす創造主」達が地球人を指導するスターピープル達の邪魔をした事で、地球人の多くが思ったように進化できなかった結果だと分かったのです。

おそらく「宇宙に闇をもたらす創造主」が関わっていなければ、創造主の最初の予定通り 3 割以上の人たちがアセンションできた事でしょう。

しかし「第 21 評議会の創造主」様達が、時を遡って「宇宙に闇をもたらす創造主」の影響を消していくならば、最初の予定通り 3 割以上の人達がアセンションしていく事も不可能ではなくなります。

これは、私達にとっても本当に喜ばしい事なのです。」

この言葉にフレッドやロッド星人たちも喜んで頷いています。

「もし、地球人の 3 割以上の人々がアセンションできたなら、地球に関わる多くの星の人達や天の川銀河、いえこの宇宙全体が大きく変わっていく事でしょう。

それこそが私達が望んでいた事なのです。」と、ロッド星人もいいます。

「私達もそう思います。

「宇宙に闇をもたらす創造主」の影響を受けていない地球や天の川銀河の未来は、今までよりもはるかに素晴らしいものとなります。

天の川銀河のスターピープル達の統合の種族である太陽種族も予定よりもだいぶ早く生まれてくる事になるでしょう。」フレッドも嬉しそうです。

「その通りです。

今回のアセンションが、皆さんの宇宙の創造主の予定通りに進むように「宇宙に闇をもたらす創造主」の影響をとり除いていきましょう。

それまでは、私達も地球と天の川銀河の状態を良く調べ、修正していく予定にしております。

TAKESHI さん達にも、地球の物理世界を調べる為にご協力をお願い致します。」

私達は、地球の未来に今まで以上に大きな希望が生まれてきた事に大きな喜びを持ちました。今まで、闇の創造主やダークピープルによってサイキックアタックを受け続けてきた恵理さんもようやくそのような状況から解放されていくかもしれません。

最後の最後になって、地球と宇宙を取り巻く状況が大きく変わりました。

もう少し時間はかかるかもしれませんが、地球と宇宙のアセンションは今まで以上に素晴らしいものとなる事でしょう。

しかし、私達は「宇宙に闇をもたらす創造主」がどれほどの事をおこなっていたのか、この時はまだ気づいていませんでした。

第2章 異なる宇宙のダークピープル達

PART1 「宇宙に闇をもたらす創造主」が作り出した巨大ダークピープル

私達は、「第21評議会の創造主」達と共に「宇宙に闇をもたらす創造主」が時間をさかのぼって行ってきた事をしらべる事にしました。

現在、宇宙の光では、恵理さんが体調を崩してしまったために、大天使のセミナーや恵理さんのセッションを休止にしています。

そして、私が恵理さんの代わりにアチューメントやセッションを行なっています。

「第21評議会の創造主」は、私達のもとに「宇宙に闇をもたらす創造主」や彼らによって力を得たダークピープル達に関わっている人達にアチューメントを申し込んでもらい、私がアチューメントを行なっている間にその人のゲートから「宇宙に闇をもたらす創造主」達が行なった事をしらべるという方法を取る事になりました。

そしてある人のアチューメントが予定されていた日の明け方近く、恵理さんの体が痛みを感じて起きました。

私達は、恵理さんに繋がるエネルギーをピカフラッシュやスターピープル達に調べてもらいます。

ダークピープル達は物理世界の人々と一体化したり物理世界に近い場所に隠れているので、私達の体やスピリットに彼らがサイキックアタックを仕掛けてきたときに、彼らに繋がるゲートを見つけて探す事にしています。

この時も、私達がアチューメントを行う予定の人と物理世界で深く繋がっていたために、その人が持つゲートを通して、ダークピープル達のエネルギーが、私達に伝わってきたのです。

しばらく探していると、深い闇の中に今まで見た事もないような巨大なダークピープルが隠れていました。

まるで巨人兵とも言っても良いくらい大きくて不気味なエネルギーを持っています。

そして闇よりも深い真っ暗な姿をしています。

この姿をみたエレナさんやロッド星人も、今までに見た事のない姿、今までに感じた事もないような深い闇のエネルギーに困惑しています。

しかしながら、このダークピープルは、地球のダークピープル達をたくさん従え、地球人のスピリットを隠し持っているようです。

私はフレッドにこの存在について問いました。

「TAKESHI さん、この存在は私達の宇宙の存在ではない事は確かです。

おそらく「宇宙に闇をもたらす創造主」達によって送り込まれたダークピープルである事に間違いはないでしょう。

このダークピープルは、地球人とはエネルギーが違いすぎますので地球人と一体化はしていないようですので創造主にお願いしたら光に返せるかもしれません。」

私達が会話をしている間にも、「第 21 評議会の創造主」がすぐにやってきて、このダークピープルについて調べ始めました。

「このダークピープルはいったい何をしているのですか。」と私が尋ねると、ダークピープルを調べていた「第 21 評議会の創造主」が答えてくれました。

「この異なる世界のダークピープルは、地球の古代文明であるレムリアやアトランティス文明時代に生きていた人々のスピリットを捕えているようです。

本来この時代は、地球にとってはアセンションを迎える予定の時期でした。

レムリアやアトランティス文明は人々の霊性を高め人類をスターピープルとして大きく成長させる予定でしたのでこの時期には優秀なスターピープル達のスピリットがたくさん地上に降りていたのです。

しかし、その当時のアトランティスが予想もしなかった方法で他の文明を侵略して、地球のアセンションは失敗してしまったのです。

そしてその当時、地上に降り立っていたスターピープル達のスピリットの多くが行方不明になっていたのですが、おそらくこのダークピープル達によって捕えられていたのでしょう。」

「とすれば、現在地球に生きている人達でレムリアやアトランティスに生きた過去世を持っている人達の多くは、このダークピープルにそのスピリットの一部を奪われたままという事でしょうか。」

「勿論、その時代に生きていた人達のスピリットの全てが捕えられていたわけではないでしょうが、その当時神官やヒーラー、重要な立場にあった人達のスピリットは残らず捕えられているでしょう。」

つまりアセンションを妨害するためには、アセンションに関わる人達の行動を封じればよいのですから。」

「それもそうですね。」

古代文明に生きた人々は、ダークピープル達に自分達のスピリットを捕えられ、コントロールされたおかげで、アトランティスを中心とした古代文明の争いが起き、その当時の古代文明のほとんどが崩壊してしまいました。

これでは、地球人として進化していく事も出来なかったでしょうね。」

その時、捕えられていたスピリットの解放をしていたエレナさんが話しかけます。

「TAKESHI さん、捕えられていたのはアトランティスやレムリアの人達ばかりではなく古代エジプトのファラオや神官達のスピリットも同じように捕えられていたようです。

そしてさらに皆さんの時代に近い人達も捕えられているようです。

そしてその多くが、優秀なスターピープルのスピリットを持つ人達ばかりのようです。」

「という事は、地球のアセンションの担い手となるような人々のスピリットの多くがとらえられているという事ですね。」

「そのようです。」

今回の地球のアセンションも驚くほどアセンションする人がいなかったのは、このようなかからくりが裏にあった事が分かってきました。」

どうやらこのダークピープルは、地球にやってきたスターピープル達をターゲットにしていたようです。

彼らは普通の地球人とは比べ物にならないほどの大きな光を持っていますので、ダークピープルとしては欲しくてたまらない存在なのです。

スターピープル達の動きが活発になってきました。

おそらくエレナさんから第 1 評議会に連絡が入ったのでしょう。

第1、第2評議会に属する様々な星のスターピープル達が、このダークピープルによって捕えられた仲間達を開放するために集まってきました。

そして、仲間達のスピリットを探し出し救い出していきます。

PART2 フェアリー達のスピリットを捕えるダークピープル

その翌日、私達の中の良い友人からメールが届きました。

その方は、とてもスピリチュル的に優れたお子さんたちをもっている方で、日ごろから仲良くしている方です。

彼女の話によると、息子さんの意識と深くかかわっているホビットの意識が、彼の元からホビットの世界に帰る事が出来ないでいるというような内容でした。

彼女の息子さんは特殊な能力を持っており、通常の人では見えないフェアリーや精霊たちの姿が見えるのです。

彼に話を聞いてみると、最近疲れて眠るときにフェアリー達の世界に行って休息を取る事が多いようです。

そしてその時に、彼のもう一つの意識と出会いました。

それはホビットの意識なのですが、息子さんがフェアリーの世界に行っている時に、彼の意識の代わりにホビットの意識がこちらの世界に来ているようです。

ホビットの意識は、こちらの世界が珍しく様々な世界を探索しているうちに、自分の世界に帰りたくなくなったようです。

しかしながら少し様子がおかしいようなので、創造主とスターピープル達に調べてもらいました。

すると思おもよらぬ事が発覚したのです。

「第21評議会の創造主」が私達に教えてくれました。

「彼が眠るときに良くいっていた場所はフェアリーやホビット、精霊たちの避難場所なのです。

この5月から「宇宙に闇をもたらす創造主」達のエネルギーが嵐のように地球上に降り注いできたために、フェアリーやホビット、精霊たちを守るために、私達が作った場所です。この場所は、私達の力で守られているために安全なのですが、この場所を抜け出す者達が増えてきてしまい困っているのです。」

この場所を守る門番も「第21評議会の創造主」と共に現れてきました。

「私達もこの世界を出ていかないように止めているのですが、私達の制止を聞かず多くの者たちが出て行ってしまおうのです。

そして出て行った者たちは、この場所に帰ってこなくなる事が増えてきました。

この場所は、創造主様によって作って頂いた安全な場所なのですが、物理世界に戻っていったフェアリーたちの行方もが分からなくなってしまったのです。」

私は、息子さんの意識をホビットにつないでもらい、何が起きているか聞いてみる事にしました。

すると、ホビットやフェアリーの意識の中に何者かのエネルギーが入り込み、この創造主が作った安全な世界から外に出ていくように操作をしているようです。

今回私達にメールをくれた女性には、まだほかに2人のお嬢さんもいます。

お嬢さんたちもとても心が清らかなフェアリーのエネルギーをもっているのですが、次女の状態があまり良くないようです。

もしかしたら、彼女のフェアリーの意識がもうすでに捕らわれているかもしれませんので、スターピープル達に調べてもらおうと、やはり彼女の中にあつたフェアリーのスピリットが、彼女の中に見つかりません。

私達は、次女のスピリットにつながるゲートを利用して彼女のフェアリーのスピリットがどこに行ったのかを探索する事にしました。

暫くするとひとつのフェアリーの世界が、次女の意識を通じて、恵理さんのイメージの中に映し出されてきました。

しかしそこは、美しいお花畑や清らかな小川があつたとしても本当のフェアリーの世界ではないようです。

そこは、フェアリーの意識やホビットの意識の中に投影された偽りの世界で、本物の世界ではありません。

創造主がその幻想を断ち切ると、そこは赤黒い色をした巨大ダークピープルによって取り囲まれた檻の中です。

そこに来たフェアリーやホビット、精霊のスピリット達は、「宇宙に闇をもたらす創造主」が作りあげた幻想の世界で酔いしれているだけでした。

スターピープルや大天使達、そしてフェアリーのマスター達が、この場所にかけて、この中に捕らわれているフェアリー達のスピリットを開放しようとしています。スピリット達はまだ幻想みせられているらしく、この場所から離れる事を嫌がっているようです。スターピープル達がスピリット達を何とか目覚めさせようと努力していますが、なかなかうまく行かないようです。

私達は逃げまどうダークピープル達を捕えて、誰がこのダークピープル達を操っているのか調べると、その場所を統治している創造主らしき存在が現われて、真っ赤な目をしてすごい形相で私達をにらんでいます。

「第21評議会の創造主」はすぐに、この創造主を捕えました。

この世界は、今まで「宇宙に闇をもたらす創造主」によって守られていたもので、私達はこの世界に入る事も見る事も出来なかったのですが「宇宙に闇をもたらす創造主」が光に帰ってしまったために、この場所を隠していた力が失われ、私達に発見されてしまったのです。

「創造主よ、この場所は何を目的として作られたのですか。」と私はたずねました。

「おそらくこの場所に捕らわれているのは、今の地球では残り少なくなったフェアリーやホビット、そして精霊たちのスピリットのようなのです。

彼らは、この地球の自然界のエネルギーのバランスを取る働きをします。

彼らがいなければ、この地球はとても荒々しい波動に変わっていく事でしょう。

そうすると火山噴火や地震なども今よりも頻繁におこってくる事になります。」

「そうすると、地球に自然災害が起こる危険性が高まるという事ですね。」

「そうです。」

しかしそれだけでなくフェアリー達のスピリットが拠り所としている地球人から純粹さや清らかさ、精神の高潔さなどが失われていくのです。

そしてホビット達が持っている遊び心や好奇心もなくなっていく事でしょう。

これらの資質は地球人が人間として成長しアセンションしていくためには無くてはならない資質なのです。」

「するとこの場所にいるダークピープル達は、地球人と地球からアセンションしていくための要素をとり除いていっている事になるのですね。」

「その通りです。

さあそれでは、「宇宙に闇をもたらす創造主」によって意識操作されていたスピリット達を目覚めさせるとしましょう。」

「第21評議会の創造主」はこの世界を統治していた創造主まがいの存在を光に返すと、幻想の世界は瞬時にして消えていきました。

するとスピリット達も魔法が解けたかのように、我を取り戻し、大天使やフェアリー達に導かれて元の世界へと戻っていきました。

しかし、フェアリー達のスピリットを捕えていた場所は消えたといっても、未だこの物理世界には、フェアリーやホビット、精霊たちの光りを狙うダークピープル達がたくさんいます。暫くは、「第21評議会の創造主」が作った安全な場所から出てこないようにしなくてはなりません。

PART3 愛のスピリットを奪い続けていたダークピープル達

私が、他の方のアチューメントをしている時も、大きな闇の中から巨大な姿をしたダークピープルが現れてきました。

そのダークピープルは私達の宇宙のダークピープル達をたくさん従えて多くのスピリットを捕えているようです。

私は、「第21評議会の創造主」を呼び出して、彼らが何をしているのか尋ねました。

「TAKESHI さん、彼らは地球人の天使性や愛の部分のスピリットを奪い続けている存在のようです。

このダークピープル達は、今まで「宇宙に闇をもたらす創造主」達に隠されていて、私達創造主ですらもその存在を知る事が出来ない存在でした。

「宇宙に闇をもたらす創造主」達がいなくなる事でその姿を現したようですから、私達の方で光に返せると思います。」

「それはよかった。

もしかしたら、このダークピープルの後ろにも「宇宙に闇をもたらす創造主」達によって作り出された創造主がいるかもしれませんので、ピカフラッシュと光 40%台の創造主達で探しましょう。」

しばらくすると、私達の予想通り恵理さんのビジョンの中に、メデュサーのような姿をした創造主が現れてきました。

この創造主は「宇宙に闇をもたらす創造主」達が、私達の宇宙の「煌めきの創造主」の姿に似せて作った創造主のようです。

「第 21 評議会の創造主」は、この創造主の姿を見つけるとすぐに自分の光で包み込み、この創造主のエネルギーが私達の宇宙の創造主やスターピープルに影響を与えないようにしてくれました。

「この創造主はとても危険ですので、私のほうで預かります。

私達の調べが終われば光に返す事にしましょう。

TAKESHI さんやスターピープルの皆さんは、この巨大ダークピープルによって捕えられている愛のスピリットたちを解放して、その持ち主に返してあげてください。」

私達も「第 21 評議会の創造主」の言葉にうなずきスターピープルや大天使、守護天使に協力してもらい、この場所にとらわれているスピリット達を持ち主に返す事にしました。

私はフレッドに、この場所にはどのくらいのスピリットが捕らえられているか尋ねます。

「この場所にはおびただしい数のスピリットが捕えられているようです。

おそらく地球人のほとんどの愛のスピリットが捕えられている可能性があります。」

私達はその言葉に驚きました。

私達は何度も何度も人々の愛のスピリットを解放してきましたが、それにもかかわらず地球人は愛のスピリットを何度も手放してしまうのです。

自分自身が持っている愛を大切にしていると愛のスピリットはそう簡単に奪われる事はないのですが、今の地球人は、愛に対してとても無頓着になっているようです。

しかし、数日後、人々が愛のスピリットをいつも奪われている理由が分かりました。

私が、仲の良い友人のアチューメントをしている時、その方の状態がとても気になったので恵理さんにそばにいてもらいアチューメントの様子を霊視してもらいました。

すると、数日前に解放したばかりの愛のスピリットがその人の元に戻ってきていないのです。いったいどうしたのだろうと周りを探してみると、その人の愛のスピリットがその人の元に戻る事が出来ずにうろろうしているのです。

これは非常に不思議な現象です。

通常ならば、その人のスピリットの一部ですから、すぐにその人の元に戻りスピリットの全体と統合を行うはずなのです。

しかし、愛のスピリットが、その人のハートの中に入る事を拒絶されているかのようです。

恵理さんは、その人のスピリチュアルな状態をずっとみています。

そして何かを見つけたようです。

「TAKESHIさん、彼女のハートの中に真っ黒いブラックハートがあります。

そのハートは彼女が愛に目覚める事を妨害し、自分は愛されるに値しない人間であると思いきませようとしているのです。」

私もなるほどと思いました。

彼女の前回行ったアチューメントでも、彼女のハートの中に黒い影のような自分がいる姿を彼女自身が見ているのです。

黒い影のような自分は、自分に対する信頼感や愛、そして自分が幸福になる事を妨げようとしているのです。

そして今回も、大切にしていた愛と信頼を壊されかけてしまい、私のアチューメントを受けているのです。

それもおそらくこのブラックハートの仕業でしょう。

以前私達が大天使のセミナーやネガティブコードの除去を行っていた時も、多くの人達のハートにこのブラックハートと同じようなコードが仕込まれていましたので、取り除いていました。

しかし今回見つけたブラックハートはその時に見つけた物よりもさらに強力です。

愛のスピリットを自分のハートの中からはじき出し、異なる宇宙のダークピープルのもとに送り返す働きをもっています。

きっと以前私達が見つけたブラックハートは今回見つけたブラックハートから生み出されたものでしょう。

私はすぐに「第21評議会の創造主」に、このブラックハートの事を尋ねます。

「TAKESHIさん、これは間違いなく「宇宙に闇をもたらす創造主」によって作られた仕組みです。

彼らは遠い昔から、人々の心から愛を奪い、憎しみや攻撃心を植え付けてきたのです。

人の心から奪われた愛のスピリットは、ダークピープルに捕えられ元に戻る事が出来なくなりました。

例え、皆さんがその場所から愛のスピリットを解放したとしても、人の心に宿っていたブラックハートによって押し戻され、その人のスピリットと統合する事が出来なくなってしまったのです。

そのため地球人は長い間、愛が欠乏した種族として成長してきたのです。」

「それで愛を失った地球人は戦争や奪い合い、侵略などを平気で行うようになったのですね。これでは、スターピープル達が地球人の愛の度数を計っても、一向に高くないのも当然ですね。

大切な愛のスピリットが奪われているのですから。」

私がそう答えるとエレナさん達も地球人の愛の度数が低い理由がこの事に合ったのだと理解したようです。

「第21評議会の創造主」よ、あなたの方でこのブラックハートを人々の心から取り除く事はできますか。」

「第21評議会の創造主」は少し困ったような顔をしています。

「私の光を物理次元にまでおろしていく事で、このブラックハートが機能しなくなる事はあ

るかもしれませんが、全ての人のブラックハートを取り除く事は不可能でしょう。
もうすでにこのブラックハートと一体化して愛を不要と考えている人達が多いからです。
光50%以上の世界に行く人達は、愛を必要と感じているので、このブラックハートを取り除き、愛のスピリットをその人のハートの中に戻してあげる事ができるかもしれません。」

「そうですね、地球人は愛が無い状態に慣れてしまったのかもしれません。
それで結構です、救える人達だけでも救ってあげないといけませんからね。」

「わかりました。
地球人からブラックハートを取り除き愛のスピリットを受け入れる準備が整うまで、創造主のほうで特別な世界を作り、地球人の愛のスピリットを預かる事にしましょう。」

愛を奪われ続けた地球人、とても悲しい現実が私達の前に浮き彫りにされてきました。
これでは、地球人がアセンションする事など到底無理です。
しかし、その原因が分かった今、地球人にも大きな希望が見えてきました。

第3章 天の川銀河のすべての生命が解放された日

PART1 スターピープルをダークピープルにしていた「宇宙に闇をもたらす創造主」

さて今回、「宇宙に闇をもたらす創造主」が作り出した闇の創造主やダークピープルの中でも、かなり厄介な存在が見つかりました。

それは5月末の事、私達が見る夢がとても恐ろしい夢に変わっていったのです。

私は、小さなグループの中でお互いが傷つけ合い、暴行や殺人が行われる夢をみました。

恵理さんはストーカーからどこまでも追いつめられる夢をみました。

これは、おそらく「第21評議会の創造主」が何かを探しているのかもしれませんが。

私達はすぐに創造主にコンタクトをとりました。

「TAKESHIさん、恵理さん、大変ご迷惑をかけて申し訳ありません。

実は「宇宙に闇をもたらす創造主」によってダークピープルにされてしまったスターピープルを元に戻そうと思っているのですが、私達が彼らの過去を変えたり、エネルギーの浄化を行っても、ダークピープルがスターピープルに変わらないのです。

まるでスターピープルになる事を拒み続けているような頑固な意思が、彼らに残っているようなのです。

また地球人と一体化したダークピープルを切り離そうとも思っているのですが、地球人のほうもダークピープルとひとつの意識となり、ダークピープルを手放そうとしないのです。

このままでは、皆さんの宇宙に「宇宙に闇をもたらす創造主」達のエネルギーが残ったままになってしまい、アセンションが上手くいかなくなるので、地球人やスターピープルの潜在意識を調べているのです。」

それは困った事になりました。

私達は「第21評議会の創造主」の力によって、多くのダークピープルがスターピープルに変わる事や地球人の多くがダークピープルと決別して光の世界に行く事を夢見ていたのですが、それがうまくいっていないと聞かされてため息が出てしまいました。

きっとほかのスターピープル達も私と同じ気持ちでしょう。

「TAKESHI さん、そう悲しまないでください。

この原因が分かれば、きっと問題は解決しますので、もうしばらく時間をください。」

「「第 21 評議会の創造主」よ、私達も全てが簡単に終わるとは思っていないので大丈夫です。

私達も協力しますので早く原因を見つけましょう。」

私はそう答えると瞑想状態に入り、自分の意識を地球上に拡散していきます。

暫くすると、地球人の潜在意識の特殊な場所に通じるゲートが見つかったようです。

私達はその中に入っていきます。

地球人の潜在意識には、様々なネガティブなエネルギーが渦巻いています。

そのエネルギーは、怒りや憎しみ、恐怖や苦痛、悲しみや痛みなどの感情を作り出して、私達に襲い掛かってきます。

私達は大天使や明王達にも協力してもらい、それらのエネルギーを振り払いながら先に進みます。

大きな闇のエネルギーを抜けていくと、そこに不思議な存在達がありました。

まるで半透明の体を持った巨大ダークピープルです。

今まで出会った異なる宇宙のダークピープル達は真っ黒い姿をしたものや紫色、赤黒い色をした者たちが多かったのですが、彼らは向こう側が透けて見えるほど透明な姿をしています。おそらく、私達とは存在している次元が異なっているのものでそのように見えているのかもしれませんが。

そして、そのダークピープル達が何かの機械を操っているようです。

「第 21 評議会の創造主」とスターピープル達がこの場所にいるダークピープル達を取り押さえました。

そしてさらに調べていくと、この場所を取り仕切っている闇の創造主らしき存在も見つける事が出来ました。

「第 21 評議会の創造主」は、彼らの事を調べると、少し嬉しげに彼らの事を報告してくれました。

「TAKESHI さん、ようやく地球人が意識進化しないからくりが明らかになりました。

彼らは地球人やスターピープル達の潜在意識をここで操っていたのです。

彼らが透明な姿をしているのは、彼らは物理的な肉体をもたずに、地球人やスターピープルの意識の中を自由に動き回るためです。

そして、地球人やスターピープルの潜在意識に特殊なコードを付けて、この場所の機械と同調させ、地球人やスターピープルの潜在意識を操っていたのです。

多くのスターピープル達がこの方法でダークピープルにされてしまいました。

そして地球人も、ダークピープルに依存させて、ダークピープルから離れる事が出来ないようにしていたのです。」

エレナさんやロッド星人たちもこのシステムを見て驚いています。

長い間、天の川銀河の様々な種族達が彼らによって潜在意識をコントロールされてきたようです。

それはダークピープルのみならずスターピープルに対しても行われていた事でした。

「しかし、「第21評議会の創造主」よ、このようなシステムがあれば、天の川銀河のスターピープル達全てがダークピープルになってもおかしくはないと思うのですが、ダークピープルとスターピープル達が同時に存在しているのはなぜですか。」

「第21評議会の創造主」はしばらく透明のダークピープル達をしらべています。

そして少し慌てた様子で答えてくれました。

「彼らは計画的にダークピープルとスターピープルを生みだしていたようです。

全ての種族がダークピープルになってしまうよりも、ダークピープルとスターピープルを生み出し、お互いが争い合う状況を彼らはあえて作り出していたようです。」

「なぜそのような事をしたのですか。」と私は尋ねました。

「私にもよく分からないのですが、もしすべてがダークピープルになってしまえば、彼らはとても大きな力を持ち、全てのダークピープルをコントロールする事が難しくなるかもしれません。

あるいは、常に2つのグループを争わせる事でお互いの力を弱くしていたという事も考えられます。」

私は背筋が寒くなる気がしました。

彼らはもしやろうとおもえば、ダークピープルの数を増やして私達の宇宙を乗っ取る事など簡単にできたのかもしれませんが。

彼らの能力や技術は、天の川銀河のダークピープルやスターピープル達を自由に操れるところまで来ているようですので、私達が太刀打ちできるレベルのものではありません。もし「第21評議会の創造主」達のサポートが無ければ、私達のアセンション自体も「宇宙に闇をもたらす創造主」によってコントロールされたものになっていたかもしれません。

それから数日間の間、「第21評議会の創造主」を中心に、私達の宇宙の創造主達は、天の川銀河のスターピープルとダークピープル、そして地球人をはじめとする様々な種族がこのシステムによって受けた影響をクリアリングするための作業を行う事になりました。

PART2 天の川銀河のすべての種族を操っていた宇宙に闇をもたらす創造主

暫くして、私達の体に少し異変が生じてきました。

朝起きた時も体が重く疲れが取れないのです。

このような時は、創造主達が私達の意識を使って何かを探している事が良くありますので、何をしているのか「第21評議会の創造主」に聞いてみました。

「TAKESHIさん、いつもすみません。

前回見つけて頂いたシステムのクリアリングは終わったのですが、まだおかしい事がある事に気付きました。

それは、地球人やダークピープル達の意識の在り方がおかしいのです。

もうすでに解放されているにも関わらず、自分自身に対して否定的な考え方を持っていたり、自由になる事に対する恐れを手放す事が出来ないのです。

この事に対しても、なにか仕掛けがあるのではないかと思い調べているのです。」

「わかりました。私達も協力しましょう。」私はそう言って自分の意識を肉体から解放し、地球の様々な場所に拡散させていきます。

私や恵理さんの意識を使って創造主とスターピープル達は様々な場所を探索していきませんが、なかなか見つかりません。

しかし、30分ほどたった頃に「宇宙に闇をもたらす創造主」が作ったと思われる基地が見つかりました。

そしてそこにはおびただしい数のダークピープル達が複雑に入り組んだコンピューターのようなものを操作しています。

それも一つの種族だけでなく様々な種族のダークピープル達が、ここに集められているようです。

ダークピープル達を管理し指示を与えているのは、もちろん異なる宇宙の巨大ダークピープルです。

ここにいる異なる宇宙の巨大ダークピープルは赤紫色をしています。非常に理性的で高い能力を持っているダークピープルのようです。

私は、この巨大基地を調べるために「流れを作る創造主」を呼んで、この基地の時間を止めてもらいます。

そうしなければ、多くのダークピープル達が私達に対して攻撃を仕掛け、こちらのスターピープルにも大きな被害が出るのは間違いないでしょう。

この基地の時間が止まると、スターピープル達は一斉に基地の中に入り、ダークピープル達を捕えると同時にこの基地で何が行われているか調べています。

私達と創造主は、この基地を管理している者達がいなか、探す事にしました。

この場所は昨日見つけた場所とも関連しているようですので、きっと創造主クラスが存在がいるはずで。

私達がこの基地を取り巻くスピリチュアルな世界を探していると、やはり「宇宙に闇をもたらす創造主」によって作られた偽の創造主達が5人ほど見つかりました。

彼らは、私達の宇宙を支配するために作られた創造主で、「宇宙に闇をもたらす創造主」が自分達の宇宙に帰った後も、「宇宙に闇をもたらす創造主」達の命令を忠実に守って仕事をしていたようです。

「第21評議会の創造主」はすぐに彼らを捕えると、この基地から分離して、他の高次の創造主と共に取り調べを始めました。

そのときアシュタールのエレナさんから連絡が入りましたが、声が震えています。

「TAKESHI さん、大変な事が分かりました。

この基地のデータベースには、地球だけでなく天の川銀河全域の種族たちの詳細なデータがありました。

スターピープルやダークピープルに関わらず、まだ発展途上の種族までもが、この基地から意識をコントロールされて生きているようです。

この基地に多くの種族のダークピープルが集まっているのは、それぞれが属する星々の管理を彼ら自身が行っていたからです。

もちろん、私達アシュタールや第 1 評議会、第 2 評議会さらには第 4、第 5 評議会に属するスターピープル達のデータもありましたので、この天の川銀河のスターピープル達の行動や考え方は全て、この場所で管理されていたようです。

私達は、評議会や自分達の種族、そして自分の意識で行動していたと考えていましたが、そうではなかったようです。

まるで「宇宙に闇をもたらす創造主」がゲームを楽しむように、スターピープルとダークピープルを配置して、勢力争いをさせていたようです。」

「それではエレナさんやガジェットたちのデータもあったのですか。」と私は尋ねます。

「もちろんです。

今私達と共に働いているスターピープル達のデータも古い過去の時代から、全てここにありました。

地球人の皆さんも、そのスピリットがどの星から来て、地球でどのような過去世を経てきたかまで詳細なデータがあります。

特に、政治や経済の世界、スピリチュアルな世界で活躍する人たちのデータは詳細に保存され、特別扱いされていたようです。

そして必要とあれば、ダークピープルなどを送り、その活動をコントロールしていた形跡もあります。」

「しかし、地球のアセンションを成功させる事は彼らのプログラムではないはずですが、それはどうなっていますか。」

私の質問を聞くとエレナさんは悲しそうに首を振りました。

「「宇宙に闇をもたらす創造主」は、今までに何度も地球のアセンションを失敗させてきました。

しかし今回は、様々な創造主達が地球の行く末を監視しているので、小規模ながら地球をアセンションさせる事にしたようです。

地球人の1割弱をアセンションさせて、光の創造主とスターピープル達をその世界に追いやり、残された広大な闇の多い世界を、彼らが統治する計画を彼らは立てていたのです。

そして、私達は彼らの計画通りに動き、地球人の1割弱の人たちと共にアセンションする世界を作り上げていたのです。」

エレナさんの話しを聞いていた多くのスターピープル達は、皆同じように大きな失意を感じています。

それはそうでしょう、自分達が何千年もかけて地球をアセンションさせようとして努力してきた事が、「宇宙に闇をもたらす創造主」の計画によって行われていた事を知ったのですから。

しかし問題はそれだけではなかったようです。

この場所を取り仕切っていた偽の創造主を調べていた「第21評議会の創造主」からも連絡がありました。

「TAKESHIさん、ここにいた偽の創造主を調べていたら、この基地によってコントロールされていたのはスターピープル達だけでなく、皆さんの宇宙の第15評議会までの創造主の多くが「宇宙に闇をもたらす創造主」によってコントロールを受けていた事が分かりました。

皆さんの宇宙の第15評議会までは、皆さんの大宇宙（マルチバース）の中でしか活動できませんので、異なる大宇宙（異なるマルチバース）から来た創造主には太刀打ちが出来ないのです。

能力も知識も「宇宙に闇をもたらす創造主」のほうが格段上ですから、自分達が知らないうちにコントロールされてしまい、光の創造主と闇の創造主の戦いを繰り広げていたのです。」

「確かに、今でこそ私達の宇宙は光の創造主達によって統治されていますが、それまでは光の創造主は劣勢で闇の創造主達がすべてを取り仕切る宇宙でした。

そして光の創造主がこの宇宙の統治権を得るのは難しいように見えていました。

それも「宇宙に闇をもたらす創造主」達がプログラムした事だったのですか。」と私は尋ねました。

「そのようです。

「宇宙に闇をもたらす創造主」に作られた偽の創造主でさえも、第 15 評議会に匹敵するだけの力がありました。

「宇宙に闇をもたらす創造主」の最高次元は私と同じ「第 21 評議会」に相応しますので、皆さんの宇宙の最高次元の創造主である「第 20 評議会の創造主」では彼らが行った事を見破る事はできませんでした。」

「その「宇宙に闇をもたらす創造主」達が入ってくる事を、あなたが見逃したために、このような基地が作られ、私達の宇宙の創造主とスターピープル達が操られてしまったのですね。」

「第 21 評議会の創造主」は困った顔をしてしまいました。

「私も、彼らがここまで行おうとは思っていませんでした。

私の上の創造主である「第 23 評議会の創造主」から、この「宇宙に闇をもたらす創造主」は危険だから、皆さんの宇宙に入れてはいけないと忠告を受けたのですが、その忠告に従わなかった私の責任です。

「第 23 評議会の創造主」はきっとこのような結末になる事を分かっていたのだと思います。」

PART3 天の川銀河のすべての生命が解放された日

創造主達は「第 21 評議会の創造主」の言葉を聞くと不満げな顔をしています。

「誰の責任であるかという追及をしても仕方がないでしょう。

ここまで「宇宙に闇をもたらす創造主」達によって支配された宇宙をどうしたら私達の宇宙に戻していけるか、話し合いましょう。」と私は言いました。

その様子を見ていた太陽種族のフレッドが話し始めました。

「皆さん良く考えてください。

今まで私達が「宇宙に闇をもたらす創造主」によって、自分達の意識のみならず行動をコントロールされていた事はとても大きなショックでした。

しかし、この基地を発見し、ここを統治していた偽の創造主やダークピープルを捕まえる事が出来た事は大変な喜びです。

なぜなら、彼らの支配が、今この瞬間に終わったからです。

これから、皆さんの宇宙と皆さんを支配するものはいなくなったのです。

それがどれだけ素晴らしい事か、皆さんはきっと理解できる事でしょう。」

フレッドの言葉にスターピープルの多くが耳を傾けうなずいています。

そしてフレッドは言葉を続けます。

「私が来た未来は、今までの地球、今までの宇宙の未来でした。

その世界では、約 1 割弱の地球人しかアセンションできませんでした。

今考えれば、私が来た未来は「宇宙に闇をもたらす創造主」の計画通りに進んだ未来だったのです。

そしてその宇宙では、天の川銀河レベルの大きな危機を乗り越えるために太陽種族が必要でした。

その危機こそが「宇宙に闇をもたらす創造主」達が、闇が多い天の川銀河だけでなく光が多い天の川銀河を手に入れようとして、光の天の川銀河に侵略を行う事だったのです。

私達は必死に戦い、高次の創造主の助けを得て、彼らの侵略から光の天の川銀河を守る事が出来ました。

しかし、大きすぎる犠牲も払いました。」

フレッドはしばらく沈黙しました。

「皆さんは、今 21 世紀の時点で「宇宙に闇をもたらす創造主」を、自分達の宇宙から追い出し、彼らが残した偽の創造主やダークピープル達から皆さんの宇宙を守る事に成功したのです。

スターピープルや人々の意識を操作するシステムを発見して破壊する事もできましたし、ダークピープル達に捕えられていたスピリットも解放する事が出来ました。

皆さんは、私達が体験した大きな犠牲を伴う戦いをする必要もなくなったのです。

皆さんは、誰ひとり傷つく事なく「宇宙に闇をもたらす創造主」達の支配から解放されたのです。

皆さんは、私達が体験した未来とは全く異なる素晴らしい未来を創造する事ができるようになったのです。

この事を喜ばない人は誰もいないと、私は思うのですが。」

フレッドがにっこりと笑うと、多くのスターピープル達が自分達の種族のやり方で、喜びを表現しています。

2018年5月29日、この日こそが、天の川銀河の「インデペンデンス・ディ（独立記念日）」になったのです。

光の宇宙の創造主達も同じように喜んでいきます。

特に第1評議会、第2評議会は自分達が行ってきた事が「宇宙に闇をもたらす創造主」のプログラムだと知って大きな失望を抱いたのですが、フレッドの言葉に大きな勇気をもらったようです。

特に物理世界を統治する創造主達は繰り返される争いから解放される事に大きな希望を持ち喜んでいきます。

私達は先に進みましょう。

これから私達の宇宙を立て直すための計画を立てなければなりません。

私は「第21評議会の創造主」に尋ねました。

「第21評議会の創造主」よ、

地球人だけでなく天の川銀河の全ての種族の人々は、この場所からコントロールを受けて生きてきました。

そして創造主達も「宇宙に闇をもたらす創造主」の計画に従って、闇の多い宇宙を運営してきました。

全ての人々と創造主のコントロールを取り除き、元の状態にしてあげることが出来ますか。」

「もちろんです、第22評議会と第23評議会の創造主様も手伝ってくださる事になっていきますので、これから「宇宙に闇をもたらす創造主」が関わらなかった宇宙に、皆さんの宇宙を修正していきたいと思えます。

最初に、この基地で働いていたダークピープルと偽の創造主は光に返す事が出来ますので、彼らは光に返しましょう。

そして、この基地のシステムに繋がれている多くの種族の人々とこの基地の関係を全て断ち切り、天の川銀河の全ての種族の人達を解放します。

そのあとに、この基地のデータをスターピープルの皆さんに協力してもらい解読して「宇宙に闇をもたらす創造主」が、様々な世界に介入した状況を調べて可能な限り修正を行います。

そうする事で今までにない素晴らしい宇宙が出来上がるはずですから。」

「第21評議会の創造主」の言葉を聞いて多くのスターピープル達が喜んでいきます。いままで大変な苦勞をしてこの宇宙を守ってきた事が、今、実るのです。

「第21評議会の創造主」よ、これでダークピープル達ももとのスターピープルに戻れるのですか。」

「そうですね、全てのダークピープルがスターピープルになる事は難しいかもしれませんが、今までよりもスターピープル達のはるかに多くなるのは間違いないでしょう。またスターピープルになれなくても、これからスターピープルになるための道を歩み始める種族たちも増える事でしょう。」

「私達、地球人はどうなりますか。アセンションする人達はもっと増えるのですか。」

「もちろんです。一番問題だったのは、地球人の意識がコントロールされていた事でしたが、それが解決しましたので3割から4割の地球人がこれからアセンションしていくでしょう。残りの人達も、たとえ今はアセンションできなくても、これからアセンションに向けての歩みを行う事が出来るようになりますから、きっと未来ではアセンションしていくでしょう。そしてこれからは、ダークピープルが地球人と一体化したり、人々のスピリットを捕えたりする事もできなくなりますので、地球人の学びはもっとスムーズに行えると思いますよ。」

私達も非常に嬉しくなりました。私や恵理が死にそんな危機を乗り越えながら、ここまでやってきた事も無駄ではなかったようです。

私はエレナさんにこっそりと聞きました。「エレナさん、あの基地のデータの中には、私達の事はどの様に書かれていたのですか。」

エリナさんは笑いながら答えます。

「TAKESHIさんと恵理さんは、要注意人物のリストに入れられていました。光の創造主達が、この2人を使って地球の物理世界に関わってくるから、周りにダークピープルをたくさん配置して十分に注意をはらう事。そして必要におうじて、コントロールされたイメージを恵理さん達に送り、そのイメージを創造主達が見る事で「宇宙に闇をもたらす創造主」達のプログラム通りに創造主を動かせるようにしていたようです。」

「え～、それって私達も見事に操られていた、という事ですか。」

「もちろんです、スターピープルの私達でさえもそうだったのですから、地球人の皆さんは当たり前でしょう。」

「それはそうですけれど、でもプログラム通りだと「宇宙に闇をもたらす創造主」を発見する事もできず、彼らを追い出す事は今の時代には出来なかったと思うのですが、それが出来たのはなぜですか。」

私達の会話を聞いていた「第21評議会の創造主」が教えてくれました。

「それは、彼らの動きを「第23評議会の創造主」が、ずっと調べていたからです。私達までは、全員「宇宙に闇をもたらす創造主」に騙されていたのですが、「第23評議会の創造主」は、初めからこのよう事が起こるだろうと予測して、TAKESHIさんのスピリットに自分の意識を繋いでいたのです。」

「宇宙に闇をもたらす創造主」は第21評議会の私と同じレベルですので、第23評議会のエネルギーがTAKESHIさん達に繋がっている事に気付かなかったのです。そのために「宇宙に闇をもたらす創造主」達が、皆さんの宇宙で行っていた事が「第23評議会の創造主」にばれてしまい、撤退せざる負えなくなったのです。」

「もし「宇宙に闇をもたらす創造主」が、私と「第23評議会の創造主」が繋がっている事に気付いていたらどうなりましたか。」

「「宇宙に闇をもたらす創造主」は、あなた方の前には絶対に姿を現さなかったでしょう。そしてアセンションが終わり、あなた方と光40%台の世界が分離した後、表に出てきた事でしょう。」

それこそ、フレッドが言っていたような未来になっていた事は間違いないでしょう。」

彼らのミスは、まさに TAKESHI さん達と「第 23 評議会の創造主」の繋がりに気付かなかった事です。」

第4章 地球人の束縛と解放

PART1 異なる宇宙のダークピープルの攻撃

私達は、数日前に「宇宙に闇をもたらす創造主」によって作られた天の川銀河の主な種族のすべての者たちをコントロールしていた施設を見つけました。

そこでは、「宇宙に闇をもたらす創造主」に従う偽の創造主と各星々から集められたダークピープル達が、自分達に関係がある星々の種族の人々をコンピューターのようなもので管理し、自分達の計画に基づいて人々を動かしていたのです。

その場所では、スターピープルとダークピープルを計画的に生み出し、まるでゲームの中の登場人物のように操作をしていました。

もちろん、地球人も、地球人に関わっているスターピープルやダークピープル達もすべて、彼らの計画の中で動かされていたのです。

そのために、地球人は大きく進化する事なく争いや略奪を繰り返し、「支配ごっこ」に明け暮れていたのです。

地球のアセンションを支えていたスターピープル達も、「宇宙に闇をもたらす創造主」達によって動かされていたので、今まで地球がアセンションを成功させる事はできませんでした。いつもアセンションが成功する手前で、闇の創造主や強力なダークピープル達によって地球人がコントロールされ、アセンションは失敗に終わり、数々の文明も崩壊していきました。

アトランティスやレムリア文明の時もそうですしエジプトの古代文明、イエスやブッダが生まれた時も地球人はアセンションを果たす事なく終わってしまいました。

今回も、このシステムを発見する事がなければ、私達のアセンションは最終的には失敗した事でしょう。

あるいは、アセンションを果たした後に、光の世界は「宇宙に闇をもたらす創造主」達に侵略を受け、壊滅していたかもしれません。

今回「宇宙に闇をもたらす創造主」達が、私達の宇宙とすべての種族を支配していた事を見つけた事は、私達の宇宙を自分達の手に取り戻す大きなきっかけを作ったとも言えます。

しかし「宇宙に闇をもたらす創造主」達が作ったシステムや罫のすべてを解決できた訳ではありません。

6月4日から恵理さんの里帰りもかねて東京ディズニーリゾートに行く事になっていますが、この東京ディズニーリゾートでも大変な仕事が続いているようです。

私達は、それまでに「宇宙に闇をもたらす創造主」達が作った罫をできる限り解決しなければ、東京で何が起きるか分かったものではありません。

すべての人々を管理するシステムを解放した後も、私達と創造主、そしてスターピープルは「宇宙に闇をもたらす創造主」達が作った偽の創造主やダークピープル達が仕掛けた罫や作り上げたシステムを探し求めました。

しかし、その反面、物理世界で、創造主やスターピープルのゲートとなっている私達に対して執拗なまでの攻撃を彼らは行ってきました。

6月1日の朝、このときは恵理さんの体に火傷のような痛みが走ります。

そして妊娠している恵理さんのお腹にも痛烈な痛みが起ります。

3日には東京に出発しなければならないのにものすごいサイキックアタックです。

私達は、いつものように誰が私達にアタックを仕掛けてきたか調べてみました。

そうすると、体の半分ほどが焼けただれた存在の姿が恵理さんのビジョンに浮かび上がってきました。

第1評議会のエレナさんやロッド星人達も見た事がない存在です。

私はこの存在を知っている者がいないか、スターピープルや創造主に尋ねます。

すると地球の未来から来た太陽種族のフレッドが私達の前に現れてきました。

「TAKESHIさん、この者達は太陽種族と敵対していた種族達です。

しかし、彼らが存在しているのは、1万年以上も先の未来ですし、彼らが存在している未来と今はもうすでに異なる未来が出来上がっていますので、彼らがこの時代に来るわけがないのです。

もしかしたら、時間と空間を自由に操れる創造主かダークピープルが、彼らをここに連れてきたのかもしれませんが。」

恵理さんが感じた火傷のような痛みは、この種族が太陽種族に対して持っている怒りや恨みのエネルギーのようです。

その感情は幾倍にも増幅されて、恵理さんの体をじりじりと焼き尽くしていくようです。きっと恵理さんのお腹の中にいる子供が生まれてこないようにエネルギーを送っているようです。

私は急いで大天使や明王たちを呼んでこのエネルギーをブロックするようにお願いすると、大天使ミカエルやザドギエル、ラジエル達がすぐに来て恵理さんを守護します。そして金剛明王達は、恵理さんに向かってくるエネルギーを自分たちを盾にして防いでいますが、すべてのエネルギーを跳ね返す事ができません。

私は、創造主にお願いして、この存在達を私達の世界から分離してもらうようにお願いしました。

そして、この存在達を、誰が私達の世界に連れてきたのか、急いで調べます。

すると、変わった姿をした巨大ダークピープルが私達の前に現れてきました。彼の眼には、まるでいくつもの歯車が組み合わされたような機械が埋め込んであるのです。私はフレッドにこの装置は何か尋ねました。

「おそらく、このダークピープルは時間と空間を自由に移動できる能力を持っていると思われます。

あの歯車のような機械で、自分がどの時代のどの場所にいるのか調べているのでしょう。このような存在が裏で暗躍していたとは驚きです。

おそらく、彼は今回だけでなく、今までにも時間と空間を超えて、私達の活動の妨害をしてきた事でしょう。」

私は創造主にお願いして、このダークピープルも光に返してもらいました。すると、恵理さんを襲っていた痛みも次第に和らいできました。

しかし、これで「宇宙に闇をもたらす創造主」達の攻撃が終わったわけではありません。私達が東京ディズニーリゾートに行く事を阻むように、次々とサイキックアタックが行われてきます。

2日には、私や恵理さんをネガティブな感情とエネルギーが襲います。

私は、その日の明け方、とても不気味で残酷な夢を見ました。
同じ会社かグループ活動をしている人達が、訳もなく殺しあっている夢です。
それはとても不気味で人間が持っている残酷な面を、私に嫌というほど見せつけてきます。
そして恵理さんは、ストーカーから追いつめられる夢を見ていました。

私達は目覚めると、すぐに何が起きているか調べました。
このような夢を見た時は、大方私達のスピリットが光 40%台前半の世界に連れ去られている
時が多いからです。

しかし今回は私達のスピリットに異常はありませんでしたが、代わりに、私達から愛や希望
のエネルギーを盗み取ろうとする巨大なダークピープルが見つかりました。
このダークピープルも、「宇宙に闇をもたらす創造主」達が作り出した存在です。
私はすぐに「第 21 評議会の創造主」を呼び出して、このダークピープル達の処理を行って
もらいました。

PART2 東京ディズニーリゾートに潜む畏

そして2日の夜には、私のパソコンが突然動かなくなっていました。
今までは快調に動いていたのに、急にフリーズしてしまい、再起動しなくなりました。
どうやら、私達が東京ディズニーリゾートに来る事を警戒し、私達が来ないように警告して
いるようです。

しかし、東京ディズニーリゾートに行かないわけにはいきませんので、私どもの方から、誰
が私達の行く手を阻もうとしているのか調べてみる事にしました。

私達は東京ディズニーリゾートのエネルギーの状況を調べてみました。
すると一人の物理世界に近い創造主から報告がありました。
「TAKESHI さん、実は東京ディズニーリゾートではおかしな現象がよく起こるのです。
それは、この場所を守っているドラゴンがいつも地下に引きずり込まれ、正しい働きができ
ないでいるのです。」

たとえば、地下から戻って来れたとしても、ドラゴンのエネルギーが変わってしまい、おかしな事しかできないのです。」

どうやら東京ディズニーリゾートの地下に何か問題がありそうです。

恵理さんが瞑想状態に入り、東京ディズニーリゾートの地下を霊視していきます。

創造主やスターピープル、そして大天使たちも私達を守護するために集まってきました。

すると東京ディズニーリゾートの地下に、まるで此花昨夜姫のようなあでやかな姿をした存在が浮かび上がってきました。

その存在は、東京ディズニーリゾートの地下に潜み、ドラゴンたちのエネルギーを奪い取り支配しているようです。

私達はすぐに、その存在を捕まえ調べました。

すると、その存在は、「宇宙に闇をもたらす創造主」のエネルギーを使って作られた存在であることが分かりました。

彼女は物理的な世界に大きな影響力を持たせるために、日本の神々に似せて作られた存在のようです。

華やかな姿をしていますが、その裏は闇のエネルギーに満ち溢れています。

創造主は、この存在を捕まえると調べるためにどこかに連れて行きました。

私達は彼女が残したエネルギーを調べると東京ディズニーリゾートの地下から別の次元につながるゲートが見つかりました。

そのゲートは、東京ディズニーリゾートに来た子供たちや純粋な光を持っている人達からエネルギーや活力を奪い取って、別の場所へと送るためのゲートのようです。

世界的なリゾート地であり、子供たちに夢と希望を与える東京ディズニーリゾートにそのような罠が仕掛けられていたとは、私達も想像さえしていませんでした。

しかしこの時期に東京ディズニーリゾートに、私達が行くという事は、きっとその場所を通して私達が解決しなければならない事があるのでしょう。

創造主たちはいつでも直前にならないと、何が起こるのか、何をするのか教えてくれません。

そして、東京ディズニーリゾートに行く日を私達は迎える事になりました。

4日の朝、この日は、私達が東京ディズニーリゾートに出発する日ですが、突然恵理さんの声で目を覚ましました。

恵理さんが涙ながらに私に訴えてきますが、言葉にならずに「うーうー」と叫んでいます。恵理さんの様子を見ると、顎が外れて顔の表情が全く違って見えます。

恵理さんは痛みに耐えかねて涙を流しています。

私も外れた顎を直そうと、顎関節の周りをマッサージしたり、顎関節の矯正を試みたのですが、顎の筋肉が緊張して動きません。

このままでは、東京ディズニーリゾートどころか出かける事もできません。

これはかなりひどいサイキックアタックです。

恵理さんの頭の中には「東京ディズニーリゾートに来るな！」という声が何度も響いてきます。

私は急いで、創造主からスターピープル、大天使達に明王達も全員呼び出して恵理さんを守護し、恵理さんを襲ってきた存在達を見つけるように指示しました。

この存在は、私達が東京ディズニーリゾートに入る事を極端に嫌っているようです。しかし、これはちょっとひどすぎます。

しばらくすると、恵理さんにサイキックアタックをかけてきた存在が明るみに出てきました。その存在は、多くの人々の心の中にある感情エネルギーを利用して、私達にそのエネルギーをぶつけてきたのです。

その感情エネルギーを生み出した人の中には、かつてレムリアに生きた人達がアトランティスに滅ぼされた事に怒りや憎しみを持ったまま生きている人達もいます。

もちろん本人達は、その事に気づいていないのですが、悪意を持ったダークピープル達に、その感情のエネルギーを操られているのです。

大天使たちは、ラファエルを中心として一生懸命に恵理さんの治療にあたっています。スターピープル達はこのエネルギーを恵理さんから分離しようと必死に試みています。

30分ほどすると、少しずつ痛みが引いてきて、恵理さんの顎も少しずつ動くようになってきましたが、これから東京ディズニーリゾートに向かう途中、そして東京ディズニーリゾートで何が起きるか不安な気持ちでいっぱいです。

「第21評議会の創造主」が、私達の心の不安をみて、ひとつ提案をしてくれました。
「TAKESHIさん、このような事もあろうかと思って特別な騎士団を呼んであります。TAKESHIさんのもとに、現在トライゴニックのエネルギーを持つクリスタルがたくさんそろっていますが、それは私達がTAKESHIさんのもとに送り込んだのです。トライゴニックのクリスタルは特別なスターピープルにつながっていて、皆さんを現実的な世界で守護する働きを持っています。そして、TAKESHIさんたちと同じ場所にいる人達のエネルギーの浄化を行ってくれます。」

確かに、最近非常に珍しいクリスタルを仕入れる事ができ、昨日私のもとに送られてきたばかりでした。

私達は、トライゴニックと呼ばれる逆三角形の模様を持つクリスタルをさっそく浄化して、太陽が当たる場所に置き、私達が、東京ディズニーリゾートに行っている間に十分な光を当ててエネルギーを高めようと思っていたのです。

このトライゴニックのシンボルを持つクリスタルは、肉体と心そしてスピリットの統合と浄化を行う働きがあります。

今回は、クリスタルのコレクターの方から20年以上も保管していたトライゴニッククリスタルとレムリアンシード、レコードキーパー入りのクリスタルを20個ほど譲り受けたのです。

さっそく私のもとに来たばかりのトライゴニッククリスタルが活躍する時が来たようです。恵理さんには、トライゴニッククリスタルから力強い姿をした騎士のような存在が出てきた様子が見えているようです。

私達は、彼らをトライゴニック騎士団と名付け、トライゴニッククリスタルの中から1個を選び、一緒に東京ディズニーリゾートへ連れて行く事にしました。

PART3 東京ディズニーリゾートのダークドラゴン

私達は東京に行く飛行機を待つ間、この先何が起きるの、創造主が東京ディズニーリゾートで何を行いたいのか、じっくりと聞く事にしました。

「TAKESHIさん、恵理さん、お2人に大変なご迷惑をかけてしまい申し訳ありません。私達は、皆さんが東京ディズニーリゾートに行っている間に、東京ディズニーリゾートに来た人たちのゲートを通して、その人だけでなく、その人の家族や友人、同じ職場の人達のエネルギーの浄化や分離作業を行いたいと考えているのです。

確かに、「宇宙に闇をもたらす創造主」達が作った地球人をコントロールするシステムは破壊しましたが、多くの地球人が今までと同じように、自由を謳歌する事なく、捕らえられた奴隷のように、誰かの支配を受けたまま暮らしているのです。

皆さんはもうすでに解放され、自分の自由意思で生きていけるのですが、地球人の心には何も変化が起きないのです。

私達はそれがどうしてなのかという事を探っています。

そして「宇宙に闇をもたらす創造主」達が作ったシステムやダークピープル達と皆さん1人1人を切り離したいと考えています。

先日もお話ししたように「宇宙に闇をもたらす創造主」達の影響を地球の人達から取り除けば、およそ3割以上の人達が、光が多い世界へといけるはずなのですが、全くと言っていいほど、新たに光の世界に来る人達が少ないので、直接スターピープル達が、地球人を導きたいと考えているのです。」

確かに創造主の言う事は間違っていないようです。

東京ディズニーリゾートには、毎日5万人から7万人くらいの方が来園されます。

私達は、今回4日間東京ディズニーリゾートに行く予定にしていますので、おおよそ20万人以上の人々と東京ディズニーリゾートという一つの空間の中に一緒にいる事になります。

日本中探しても、これだけ異なる年齢層や国籍の人たちが同じ場所に集うところはないでしょう。

スターピープルや創造主にすれば、同じ場所でこれだけ多くの人々のゲートを使って、人々の浄化と分離が行える場所はないことになります。

しかも1人の人から、その家族や友人、職場仲間へと浄化と分離の輪を広げていけば、20万人から2百万人、あるいは2千万人以上の人達が、創造主の光を受け取ることができるのではないかと思います。

そして日本やアジアを中心として数えきれないほどの人達が、浄化され自分達が進むべき道に向かって歩み始める事ができるようになるのです。

創造主やスターピープル達にしてみれば、今までかなり遅れてしまったアセンションを一気に進める大きなチャンスと考えているのかもしれませんが。

「それで私達は何をしたらよいのですか。」と尋ねました。

「TAKESHIさんたちは、東京ディズニーリゾートで何も考えずに楽しんでいてください。後は、私達がやりますから。」

と創造主は答えてくれましたが、そのように言われて何もなかった事は今までにありません。いつ、サイキックアタックが来るか分かりませんので、注意深く過ごす事にしたいと思います。

私達は、美輝が生まれて初めて飛行機に乗って旅行しました。

もともと東京育ちの恵理さんは東京ディズニーリゾートが大好きですので、4月頃から美輝にディズニーパレードやショーの動画をインターネットで見せたり、リトルマーメイドのDVDを購入してよく見せていました。

美輝もディズニーの知育番組である「ミッキーマウス・クラブハウス」という番組が大好きでアマゾンや購入したDVDをみて楽しんでいます。

2人にとっては夢にまで見た東京ディズニーリゾートですから、何事もなく過ごせればよいのですが。

初日は午後3時頃、ディズニー・シーにつきました。

お目当てはもちろんリトルマーメイドの舞台となったマーメイドラグーンと海上を船で回るハピエストセレブレーションとよばれる海上パレードです。

さまざまなアトラクションもあるのですが、恵理さんが妊娠しているために、妊婦さんでも乗れるものしか利用できません。

最初に行った場所は、もちろんマーメイドラグーン、2人とも歌やダンスが好きなので、アリエル達がコンサートを行ってくれるマーメイドラグーンシアターに直行して楽しいショーを見せてもらいました。

2日目も恵理さんのお母さんと合流して、ミッキーのショーやドリーミングアップのパレードを見たり、キャラクターたちのお家で写真撮影をしたりして楽しんでいました。しかし、私達がホテルに帰る前、ディズニーランドで食事をしているときに、大きな闇のエネルギーが襲いかかってきました。

食事ができるのを待つ間から、恵理さんの体がしびれてきたり、美輝が大きな声で泣き始めたのです。

何か、私達のエネルギーが吸い取られていくような感じです。

スターピープル達を呼び出して調べてもらおうと、地中に隠れていた大きなダークドラゴンが、ディズニーランドから変える人達のエネルギーを大きな口をあけて奪い取っているのです。家に帰る人は、ディズニーランドで楽しんで、お土産を選んだりしている時間です。夜のパレードをみて、少しばかり興奮していますので、自分達のエネルギーが奪われている事など、到底気づきません。

このドラゴンの事を調べていたスターピープルが私に報告に来ました。

「TAKESHIさん、もともとこのドラゴンは、この場所を守る守護龍のような存在だったのですが、「宇宙に闇をもたらす創造主」の力により、このようなダークドラゴンに変えられてしまったのです。

そしてここに来る人のエネルギーを奪い取り、それを「宇宙に闇をもたらす創造主」によって作られたダークピープル達の活動源にしていたようです。

このドラゴンは、決して悪い存在ではなかったのですが、非常に残念です。」

「私達が、東京ディズニーリゾートに行く前に見つけたドラゴン達を操っていた存在によって、このドラゴンも利用されていたのですね。

それでは、このドラゴンに創造主の光を送り、元のドラゴンに戻してあげましょう。

そして、ほかにもこのようなドラゴンがないか探し出して、元に戻してあげてください。」

私の言葉を聞くと、スターピープル達は東京ディズニーリゾートの隅々を探し、ドラゴン達が残っていないか確かめています。

そしてしばらくすると、東京ディズニーリゾート全体に創造主の光が降り注いできました。先ほどのドラゴンも、黒い闇のエネルギーを脱ぎ捨て、優しい光のドラゴンに変わっていききました。

すると美輝ちゃんも泣き止み恵理さんの体の痛みやしびれもなくなってきたようです。

その後2日間、ディズニーランドやディズニー・シーを回りましたが、ディズニーランドでは西武開拓の街並みを模倣したウエスタンランドや野生のジャングルを模倣したアドベンチャーランド、遊園地のような乗り物がたくさんあるファンタジーランドなどでも、世界各地にあるそのような場所やその時代のエネルギーとつながっていますので、そのゲートを利用してさまざまなエネルギーを処理していききました。

またディズニー・シーでもアメリカンウォーターフロントやアラビアンコーストなどのゲートから、人々のスピリットを救いだしたり、エネルギーの処理を行っていました。

今回の東京ディズニーリゾートへの旅行は、ここにきている人達はもちろん、ここにきている人達のゲートを使って、より多くの人々のスピリットを「宇宙に闇をもたらす創造主」やその部下であるダークピープル達から解放し、光の世界に導く事が目的のようでした。

東京ディズニーリゾートも、1日目よりは2日目、そして3日目、4日目と日を追うごとにエネルギーがきれいになり、そこに集う人たちにも優しい笑顔が見られるようになってきました。

この中で、どれほどの人が光40%台の世界から救い出され、光が多い世界に行けたのかはわかりませんが、これから創造主とスターピープル達の仕事が進むにつれ今まで以上に、光が多い世界に行く人が増える事は間違いないようです。

第5章 「宇宙に闇をもたらす創造主」の末路

PART 「宇宙に闇をもたらす創造主」が生み出した闇の創造主達

私達は、4日間の東京ディズニーリゾートの旅行から疲れ果てて帰ってきました。これでいろんな事が収まるのかな、と思っていましたが、なかなかそうはいきません。

帰ってきてからも美輝が元気をなくし、下痢をするようになったのです。

いつもは広い託児所の中を隅から隅まで走り回るのに、この日に限って託児所の中でごろごろして元気がありません。

次の日も、体力が無いのにお外に行こうと言います。

スターピープル達に調べてもらおうと、私達の自宅に大きな闇のエネルギーと繋がるゲートが見つかりました。

「宇宙に闇をもたらす創造主」達が私達の宇宙から退散し、彼らが作り上げたダークピープルや人々のスピリットを捕えるシステムも大方破壊したはずなのに、私達を襲うサイキックアタックは止む事はありませんでした。

その原因の一つが、私達の自宅と光40%台の世界に繋がっているゲートのせいだったのです。このゲートが開いていることによって、私達の家にも、常に光40%台の世界の闇のエネルギーが流れ込み、私達家族が体調を崩していたのです。

私はすぐにこのゲートを閉じるようにスターピープルにお願いしました。

するとロッド星人が私達に報告してきました。

「TAKESHIさん、このゲートは私達の間では到底閉じる事が出来ないような大きな力で守られています。

これは、創造主の皆さんに相談された方が良くはないかと思えます。」

「宇宙に闇をもたらす創造主」が退散したとしても、これだけ大きな闇のゲートを閉じる事が出来ないというのは、「宇宙に闇をもたらす創造主」が生み出した闇の創造主が隠れているに違いありません。」

しかしながら、このゲートからくるエネルギーのために美輝だけでなく、今度生れてくる子供にまで影響が出てしまっは困ります。

私は「第21評議会の創造主」を呼び出しました。

「創造主よ、私達の家を開いているこのゲートを閉じてもらえませんか、美輝や恵理さんの体調が悪くなってきているのです。

もうすでに「宇宙に闇をもたらす創造主」や彼に追従するダークピープル達もだいぶ少なくなってきたはずですから。」

そうすると創造主から思いかけない言葉が返ってきました。

「TAKESHIさん、もうしばらく待ってください。

私達はこのゲートを使って「宇宙に闇をもたらす創造主」達の仲間が隠れていないか探しているのです。」

私は、内側から大きな怒りが生まれてきました。

また彼らは、私の家族を犠牲にしようとしている。

「創造主よ、あなたは「宇宙に闇をもたらす創造主」の処理を行うに当たって私達に迷惑をかけないといったではないですか、すぐにゲートを閉じてください。」

「TAKESHIさん、そうは言われても、物理世界にいる皆さんを通してではないと、物理世界に隠れている存在を見つける事が出来ないのです。

もうしばらく我慢してください。」

私達の会話をスターピープル達も、どうなる事かと見守っています。

「いえ、すぐに閉じてください。

そうしないと私達は協力できません。」

考えてみれば、地球人ごときがいくつもの宇宙を統治する創造主に良く言えたものだと思います。

「そのかわり、今から私達が、物理世界に隠れている存在達を見つけ出します。」

その言葉に創造主も安心したようです、ゲートを閉じ始めました。

私は、創造主と多くのスターピープル達、そして大天使達に声をかけます。

「これから物理世界に隠れている存在を見つけに行きます。

創造主とスターピープル達はすぐに準備をしてください。

そして大天使達は、私と家族をしっかり守護してください。」

勿論、創造主もスターピープルも準備万端です。

私はピカフラッシュをお願いして、私達の家の下に空いているゲートから探索します。

家の下に空いているゲートから中に入っていったピカフラッシュは、地球のコアに入っていました。

今までも何度も、地球のコアには入りましたが、今私達の前に広がっている地球のコアは今まで見た事ありません。

おそらく、これは光 40%台の世界のコアだと思いますが、地球のコアは力を使いつくしたように荒れ果てて光が今にも消えそうです。

「宇宙に闇をもたらす創造主」によって隠されていたか、私達がいままでコアの幻想を見せられていたか、どちらかでしょう。

地球のコアに通じるいくつものトンネルの中には、たくさんのダークドラゴンが隠れていて、地球のコアのエネルギーをむさぼり取っていました。

そして必要に応じて、ここから外に出て地球に対してネガティブなエネルギーを放出し地球のエネルギーを混乱に満たしていたようです。

そうすると地上では火山噴火や地震などが起きることになります。

私はすぐに、エルエルやエルナエルを中心としたシェンロン達のグループを呼びました。

お腹にいる子供はもともとドラゴン使いなので、この子の仲間のドラゴンたちも沢山やってきました。

そして、大きな地響きをたてて、ドラゴン達の激しい攻防が始まりました。

スターピープル達も助けに入りますが、ドラゴンたちのパワフルな戦いには圧倒されています。

創造主達の光がこの場所に流れ込むと、私達のシェンロンの力が増し、ダークドラゴンたちを抑え込みました。

創造主達は、ダークドラゴン達を光に返すと、ドラゴン達を操っていた存在を探すためにコアの奥に進みます。

するとその奥にはさらに「宇宙に闇をもたらす創造主」が作り出した偽の創造主が隠れていました。

赤い目をして怒りの形相で私達をにらんでいましたが、「宇宙に闇をもたらす創造主」がない今、彼らの力はそれほど大きなものではありません。

「第21評議会の創造主」によってすぐに光に返されてしまいました。

この偽の創造主のエネルギーを辿ると、私達は光40%台の世界に入っていました。私はすぐにこの世界を統治する「闇の創造主を統治する創造主」を呼び出しました。彼は初めから私達と共に行動している仲間で、この光40%台の世界は彼が統治する世界なのです。

「闇の創造主を統治する創造主」よ。

まだ「宇宙に闇をもたらす創造主」が生み出した存在がこの世界に隠れているようですね。心当たりはありませんか。」

「確かに光40%台の世界の浄化は順調に進んでいる訳ではありませんが、私にもその原因が分からないのです。

皆さんに協力していただいて、その原因が特定できれば助かります。」

私達はピカフラッシュと共に、先ほどの創造主のエネルギーを辿り続けます。

さらに深い闇の中を辿り、行きついた先に「宇宙に闇をもたらす創造主」が作り出した5人の闇の創造主達が見つかりました。

彼らは、私達の宇宙の創造主達にその姿やエネルギーの質を似せて作られた存在ですので、彼らよりも能力が低い創造主には、彼らが「宇宙に闇をもたらす創造主」によって作られた創造主であることを見破ることはできません。

そして光40%台の世界の裏に隠れ、この世界を操っていたのです。

「なるほど、このような存在が裏に隠れていたために、光40%台の世界でおかしな事が起きていたのですね。

私達はもうすぐ TAKESHI さん達ともお別れですので、その前に見つける事ができてよかったです。」

「「闇の創造主を統治する創造主」よ、この創造主達はあなたの力で見つけ出す事が出来なかったのですか。」

と私は問いました。

「TAKESHI さん、とんでもない、この創造主達は私よりもはるかに強い力をもっています。私も今までは無事でよかったのですが、いつ消されてもおかしくない状態でした。」

私は「第 21 評議会の創造主」に聞きました。

「この創造主達は、どのくらいの能力を持っているのですか、」

「彼らはおよそ第 19 から 20 評議会に対応する創造主です。

おそらく「宇宙に闇をもたらす創造主」が、自分達の世界から連れてきたか、皆さんの宇宙の創造主を模倣して作られた創造主でしょう。

この創造主達は、私が調べ終わったら光に返しましょう。」

彼らは「第 21 評議会の創造主」に捕えられ、連れて行かれました。

PART2 「宇宙に闇をもたらす創造主」によって生み出された闇の宇宙

私達は、しばらくして私の家に戻ってきました。

私の家を開いているもう一つのゲートを調べるために、再び体制を整えます。

自宅の天井近くを開いているゲートをピカフラッシュが迎ると、様々な世界を通り越して、地球の物理世界を離れていきます。

そして、さらに進むと地球のスピリチュアル次元の中に、とても力が強い創造主が見つかりました。

その創造主を目にした「第 21 評議会の創造主」はあわてて「第 23 評議会の創造主」を呼び出しました。

もしかしたら、これは「第 21 評議会の創造主」では手におえない、とても危険な創造主なのかもしれません。

「第 23 評議会の創造主」はすぐに現れると、逃げ隠れする創造主を追い詰め捕まえました。この創造主は、今まで見た事がない創造主ですが、どの創造主よりも「宇宙に闇をもたらす創造主」によく似ています。

私は、「第 21 評議会の創造主」に、この創造主の事について問いました。すると、この創造主が捕まえられた事に安心した「第 21 評議会の創造主」が答えます。

「この創造主は、今までに見たことがないほどの強い力をもっています。もしかしたら私と同等の力をもっているかもしれません。そして何よりも、この創造主の裏には、あの「宇宙に闇をもたらす創造主」達のエネルギーが直接繋がっているようなのです。おそらく、この創造主は先ほどの 5 人の創造主達はもちろん、そのほかの闇の創造主やダークピープル達を操っていたと思われれます。」

「第 23 評議会の創造主」は、この創造主を捕まえて調べています。「宇宙に闇をもたらす創造主」は、私達の宇宙から撤退したように見せて、この創造主を使って、天の川銀河に残してきた創造主やダークピープル達を操っていたようです。それがどのような理由だったのか、確かめないとはいけません。そして「宇宙に闇をもたらす創造主」を産み出した第 24 評議会の創造主様に報告して対処をお願いしたいと思います。」

私は「第 23 評議会の創造主」の創造主に尋ねました。「宇宙に闇をもたらす創造主」が私達の宇宙にたいしてこれほどの事をおこなったのですから、彼らはもう光に返されても良いのではないですか。」

「第 23 評議会の創造主」は、私の顔をみて残念そうに答えました。「宇宙に闇をもたらす創造主」は、あまりにも偉大で古い創造主です。彼らの功績も大きく、彼らを慕う創造主も数多くいます。彼らが行った事に比べれば、この天の川銀河で起きた事はあまりにも小さい事です。例えて言うならば、大きな海の一滴のしずくにしかすぎません。その一滴のしずくが汚れているからと言って、海全体を消す事はできないでしょう。

TAKESHIさんの気持ちも分かりますが、全ての創造主が納得するだけの証拠を見つけないと、彼らを光に返す事は出来ないのです。」

私は、自分勝手な事を言ってしまった自分を恥ずかしく思いました。

私は「宇宙に闇をもたらす創造主」の事など何も知らないのに、自分達が受けた仕打ちだけを考えて、彼らを光に返す事を求めてしまったからです。

そのような事では、私自身がスターピープルになる事はできません。

私達は再び、「宇宙に闇をもたらす創造主」が行った事の痕跡を見つけるために、恵理さんに送られてくるネガティブなエネルギーを徹底して調べ始めました。

すると恵理さんの脚と背中から「宇宙に闇をもたらす創造主」が付けたと思われるコードが見つかりました。

このコードは「宇宙に闇をもたらす創造主」が作った偽の創造主やダークピープル達に繋がれており、私達の行動を監視したり、サイキックなアタックを行う事に利用されていたようです。

私達は、スターピープルからの提案でそのコードを逆にたどり、私達の宇宙に隠れているダークピープル達を見つけ出す事にしました。

さすがに「宇宙に闇をもたらす創造主」が作った偽の創造主達は、今までたくさん処理してきましたので出てきませんでしたが、たくさんのダークピープル達が、まだ私達の地球の中に隠れていましたのでコードと共に光に返していきました。

しかしどうしても処理できないエネルギーが恵理さんの背中にへばりついていました。

黒いもやもやとしたエネルギーが恵理さんのビジョンを妨げ、そのエネルギーが繋がっている先を辿る事を妨害しています。

しかし、このエネルギーからはけた違いに大きなネガティブなエネルギーが恵理さんの元に来るので、今までのコードとは性質が違うようです。

恵理さんもこのコードから流れ込んでくるエネルギーによってお腹が痛くなったり体がしびれてきていますので早くこのエネルギーの源を探し出して処理しないと、お腹の子供に大きな負担がかかり危険な状態になってしまいます。

このままでは、私達の宇宙にとっても大きな闇のエネルギーが流れ込んできますし、太陽種族の子供たちが生まれてくる事の障害にもなります。

このエネルギーは私達の宇宙だけでなく、他の宇宙から来ている可能性もあるので、ピカフラッシュを「第23評議会の創造主」によって強化してもらい、このエネルギーを追いかける事にしました。

ピカフラッシュは、しばらくこのエネルギーを調べていたようですが、エネルギーの分析が終わると今までにないスピードで、天の川銀河を抜け、私達の宇宙を出て他の宇宙へと入っていきました。

今までのピカフラッシュではさすがにそこまではできませんが、いくつものマルチバースを統治する「第23評議会の創造主」の力を得た事で、他の宇宙（マルチバース）へも出る事が出来たようです。

私達も、ピカフラッシュから送られてくる映像をもとに、その世界を見えています。おそらく「第23評議会の創造主」がピカフラッシュと共に、エネルギーが送られてくる場所へ向かっている事でしょう。

ピカフラッシュから送られてくる情報によって、恵理さんにまわりついていたエネルギーは、現在、漆黒の宇宙となった場所から送られてきている事が分かりました。

この宇宙も本来は光の宇宙になるはずだったのですが「宇宙に闇をもたらす創造主」の支配によって、闇の宇宙へと変えられてしまったようです。

この宇宙の詳しい事は私達では分かりませんが、私達の宇宙よりもさらに大変な世界になっている事は予想できます。

そして、地球に入り込んでいた巨大ダークピープル達がこの宇宙のいたるところ存在している様子を見ると、「宇宙に闇をもたらす創造主」は、私達の天の川銀河も、この漆黒の宇宙となってしまった宇宙と同じように闇の宇宙にしようとしていたようです。

「宇宙に闇をもたらす創造主」は、すでに闇の宇宙となってしまった世界から、これから闇の世界にしようとする宇宙に対してエネルギーを繋ぎ、闇のエネルギーをどんどん送り込んでいきます。

そして私達の宇宙にもいたような巨大ダークピープル達もたくさん遣わして、その宇宙を影で支配し、漆黒の闇の宇宙にする準備をしているのです。

さらに調べると、巨大な宇宙のいたるところに、闇のエネルギーラインが繋がれて、多くの宇宙が漆黒の闇の宇宙に変わっていた事が判明しました。

しかも「宇宙に闇をもたらす創造主」はこの闇のエネルギーラインを自分達から切り離し、一つの宇宙が闇の多い宇宙に変わったのは、まるで自然現象であるかのように見せかけて、自分達の関わりを隠していたようです。

「第23評議会の創造主」がその様子を見て私達に言いました。

「「宇宙に闇をもたらす創造主」が、天の川銀河に対して支配的な行動を行っていたのは、例外的な事だろうと私達は考えていたのですが、そうではない事が分かりました。

私達は、いくつかの宇宙が途中で闇の宇宙になる事を見てきましたが、時折そうなる事もありますので、格別に不思議な事とは思っていませんでした。

しかし、最近頻繁にその事が起こるので、おかしいと思っていたのですが、彼らが関わっていた事が今回はっきりとわかりました。

この件は、もうすこし私達で調べてみます。

TAKESHIさん、恵理さん、本当にありがとうございました。」

「第23評議会の創造主」はそのように言うと、恵理さんにまわりついていたエネルギーをきれいに処理して戻って行きました。

PART3 「宇宙に闇をもたらす創造主」の本心

暫くすると「第23評議会の創造主」が、私達の前に現れて「宇宙に闇をもたらす創造主」の事について報告してくれました。

「TAKESHIさん、皆さんの協力によって「宇宙に闇をもたらす創造主」が行ってきた事がだいぶ判明いたしました。

彼らは、いくつもの宇宙に自分達の部下となる闇の創造主を産み出して大きな組織を作り上げていました。

皆さんの宇宙でも、たくさんの創造主やダークピープルが「宇宙に闇をもたらす創造主」によって作り出されていましたが、複数の宇宙で同じような事を行っていた事が分かったので。

これから「宇宙に闇をもたらす創造主」の取り調べをおこないますので、TAKESHIさんも一緒にいてください。」

「第23評議会の創造主」は「宇宙に闇をもたらす創造主」の取り調べに私も参加するように言ってきました。

現在彼は、私達の宇宙とは遠く離れた宇宙で、自分達の行動を制限されているはずですが。暫くすると「第23評議会の創造主」が、自由に移動できない私のために、「宇宙に闇をもたらす創造主」を、私達の世界に連れてきてくれました。

最初は「第23評議会の創造主」が「宇宙に闇をもたらす創造主」を調べていたのですが、つい私が横から口を出したために、私も取り調べに関わる事になりました。

「「宇宙に闇をもたらす創造主」よ、皆さんの本来の目的は、創造主や物理世界にいる種族たちが成長するために障害を与える事ですよ。」

「その通りです。」と「宇宙に闇をもたらす創造主」が答えました。

「それなのに、皆さんは私達地球人のみならずスターピープル達のスピリットまで捕え、私達の進化の妨害をしました。

これは創造主としてあるまじき行為であると思いませんか。」

「まあ、そういう事も必要であるという事です。」

「しかし、皆さんは一度私達の宇宙から撤退すると約束しましたが、皆さんが残した創造主を通じて、私達の宇宙をコントロールし続けていましたが、これはなぜですか。」

「私達は、皆さんの宇宙をコントロールするつもりはありません。ただ監視してだけです。」

「なぜ撤退した創造主が、私達を監視する必要があるのですか。」

「地球人や天の川銀河の種族たちが愚かな行為をしない為です。」

なかなか理論家です。

私などが敵う相手ではないようです。

その時、不思議な事が起きました。

「「宇宙に闇をもたらす創造主」よ、あなた達の本当の目的はなんですか。」と聞いたとき、

「宇宙に闇をもたらす創造主」が今までとは全く違った反応をしました。

「私達は漆黒の宇宙を作りあげたいのです。

地球は闇から生まれた星ですので、アセンションに失敗すれば、地球は闇の星となり、そのエネルギーに引きずられて、天の川銀河や皆さんの宇宙は漆黒の闇の宇宙になります。

私達はその闇の宇宙が見たいのです。」

いったいどうしたというのでしょうか。

いままで自分達がおこなってきた事を一切認めなかった創造主が、まるで自白薬を飲まされたように、本当の事をしゃべり始めたのです。

私はさらに追及する事にしました。

「それでは「宇宙に闇をもたらす創造主」よ。

あなたは、自分自身が、闇の宇宙をみたいがために、天の川銀河を支配したというのですか。」

「天の川銀河はとても魅力的な場所です。

この銀河には光と闇の対立がいつでも起きています。

この銀河が、漆黒の闇の銀河となれば、そのほかの銀河も連鎖的に闇の銀河となるでしょう。

そのために、皆さんの宇宙を徹底してコントロールしました。」

「皆さんが行ってきた事は、天の川銀河に住む人々の意思に反した事であるとは思いませんか。」

「天の川銀河に住む人々の意思は、光に向かう人と闇に向かう人では異なります。

私達には、闇に向かう人々のほうが多いように思われましたので、そのような人々の意思を尊重しました。」

「それでは、あなた方創造主の本来の目的はなんなのですか。
人々や宇宙を成長させ進化させていく事ではないのですか。」

「人々には様々な進化があります。
闇の多い世界では、闇を深くする事も進化の一つの道です。
それは今までとは異なる進化かもしれませんが、とても興味深い道であると思います。」

「そのために、天の川銀河だけでなく、いくつもの宇宙を闇に引きずり込んだというのですか。」

「そうです。
闇の多い宇宙はとても魅力的です。
私達はそのような宇宙を作りたいと思っています。」

この事が明らかになると、「宇宙に闇をもたらす創造主」達を作った「第24評議会の創造主」は、「宇宙に闇をもたらす創造主」達を光に返す事に対して第21評議会以上の創造主達で話し合う事を決定しました。

「宇宙に闇をもたらす創造主」達は、第22評議会レベルの位置にいますので、上の創造主の独断で光に返す事はできないそうです。

第21評議会から第24評議会に属するすべての創造主を集め、創造主全員で話し合ってから処理を決めなければ「宇宙に闇をもたらす創造主」を援護する創造主達に不満が残り、大きな問題が起きてしまうからだそうです。

しかしながら、最終的には各評議会合同の会議の結果「宇宙に闇をもたらす創造主」は大いなる光のもとに帰る事になりました。

そして「宇宙に闇をもたらす創造主」が作り上げた闇の創造主やダークピープル達も全ての宇宙から撤退させ、光に返す事になりました。

第6章 古代の地球種族の復活

PART1 地球人の遺伝子を修正する未来種族

「宇宙に闇をもたらす創造主」が「第24評議会の創造主」のもとに隔離され取り調べを受ける事になった時点から、彼らを慕う創造主達やダークピープル達が私達に向かってサイキックアタックをさらに仕掛けてくるようになりました。

それは「宇宙に闇をもたらす創造主」によってあらかじめ仕掛けられていた事でもあるのですが、彼らにしてみれば「宇宙に闇をもたらす創造主」は自分たちの親のような存在です。その大切な親を私達が光に帰してしまったことに対して彼らは怒っているのです。まとわりついてくる彼らのアタックには、私達はもう辟易としています。

しかし、危険な事は、彼らのアタックにより妊娠している恵理さんの体調がすごく悪くなったことです。

この頃、恵理さんは、今まで以上にお腹が張ったり、体に痛みが起きるようになってしまいました。

恵理さんの体から「宇宙に闇をもたらす創造主」が付けた闇のエネルギーコードは外したのですが、人々の感情を使って、私達にサイキックアタックをかけてきている存在がまだ残っているようです。

私達はその頃「第23評議会の創造主」から使わされたスターピープルと一緒に活動するようになりました。

私達が「クリッター」と呼ぶスターピープル達は、非常に高い医学技術とITや人工知能などに関する技能を持っており、「宇宙に闇をもたらす創造主」によっておかしくされてしまった地球と天の川銀河の種族達を本来あるべき姿へと戻すために、私達の世界へやってきてくれました。

「宇宙に闇をもたらす創造主」によって、私達の遺伝子には変更が加えられ、優秀なスターピープルの遺伝子が活性化して、私達が進化することを妨げられるようになっていました。そして地球人特有の物理世界に対する欲望や野心、暴力や差別などを好む遺伝子などが加えられていたのです。

それは、地球人だけでなく天の川銀河のスターピープル達にもいえることでした。程度の差はあれ、それぞれの種族の意識進化や特殊な能力が発揮できないように、遺伝子を変更されていたのです。

「クリッター」達は、私達やスターピープルの遺伝子や体を、本来あるべき姿に修復するためにやってきてくれました。

そして彼らは「宇宙に闇をもたらす創造主」によってスターピープルからダークピープルに落とされた種族の人々も救出し、彼らの遺伝子を元に戻す事で、スターピープルに戻るためのサポートをしてくれます。

私達も、度重なる闇の創造主やダークピープル達からのサイキックアタックで傷んだ体も彼らに修復してもらっています。

「クリッター」達がどの時代から来たのか聞いてみました。

「私達の先祖は、皆さんから生まれた太陽種族です。

ある時期に、太陽種族は天の川銀河を中心として活動するグループと天の川銀河にこだわらずもっと広範囲で活動するグループに分かれました。

天の川銀河を中心として活動するグループは、肉体を持って活動するスターピープル達も中にはいますが、もう一つのグループは、ほとんど肉体から脱却して、さらに自由な立場で活動するようになったのです。

私達は後者のグループで、いくつもの宇宙や星々で私達の助けが必要と思われる場所に行き、手助けをしています。」

「クリッター」の一人がそのように答えてくれました。

私達が「クリッター」と呼んでいるスターピープル達が、太陽種族から生まれたと聞いて、未来の太陽種族であるフレッドも大喜びです。

太陽種族がさらに進んだスターピープルに進化していく事を確信する事が出来てうれしいようです。

しかも、そのスターピープル達が「宇宙に闇をもたらす創造主」によってコントロールされていた私達の宇宙のスターピープルを助けてくれる事になったからです。

実際、フレッドの遺伝子の中にも「宇宙に闇をもたらす創造主」によって操作された遺伝子が見つかり、クリッター達によって修正してもらったようです。

PART2 古代の地球種族の復活

また「宇宙に闇をもたらす創造主」が光に帰った事で、封印されていた地球の古代種族の姿も浮かび上がってきました。

これは、私達にサイキックアタックをおこなっていたダークピープル達を調べていた時、見慣れない姿をしたグループが目にとまりましたので、調べた結果分かった事です。

この種族はレムリアやアトランティス、そしてさらに前のアンドロメダ文明よりもはるかに古い種族である事が分かりました。

彼らは、地球に複数のスターピープルの遺伝子を持った優良種族が産み出された時、優良種族が地球に適応して進化していく事を助けるために創造主から作られたのです。

彼らは、地球の意思と深く繋がり、地球や宇宙に対する祈りを常に行ってきた種族でシャーマンや神官たちの元となる遺伝子を持った種族でした。

彼らにより、この地球は統治されていたのですが、ある時からこの種族の姿を見る事が無くなったと創造主は言いました。

おそらくレムリアやアトランティス人に同化したものと思い、創造主もさほど気にしていなかったようですが、彼らの種族のスピリットは「宇宙に闇をもたらす創造主」によって捕らわれて進化を妨げられていたのです。

彼らは、自分達の文化や考え方を奪われ、他の地球の民族の肉体に生まれ変わるようになってしまい、自分達の種族が生まれてきた理由や目的を全て忘れてしまいました。

そして、地球人を進化させないために、長い間「宇宙に闇をもたらす創造主」とその部下により抑圧され苦しめられてきたのです。

「宇宙に闇をもたらす創造主」が彼らを隠してしまい、創造主やスターピープル達が助けに来てくれなかったために、彼らは創造主や太陽種族に対して大きな怒りと憎しみをもってしまいました。

そして彼らは「宇宙に闇をもたらす創造主」から、私達にサイキックアタックを行うために、その憎しみと怒りの感情を利用されていたのです。

私達は、表に現れてきたこの種族の感情に触れる事で、私達の中にも大きな憎しみや怒りの感情が流れ込み、体調が悪化して倒れてしまいました。

この種族を産み出した創造主は、この種族が「宇宙に闇をもたらす創造主」によって封印されていた事に大きな驚きを覚えたようです。

「TAKESHI さん、この種族は地球生まれの種族ですが、私達が太陽種族を産み出すために作り上げた貴重な種族です。

この種族は地球の意思と深く繋がっていますので、この種族が地球の気象のバランスを取っていたといっても良いでしょう。

そしてこの種族自身も素晴らしいスターピープルに進化するはずでした。

ところが、いつしかこの種族の姿を視る事が無くなりました。

レムリアやアトランティスの神官やシャーマンたちに移り変わっていったのかなと思っていましたが、「宇宙に闇をもたらす創造主」達によって捕えられ支配されていたとは、私達も思いつきもしませんでした。

私達は、この種族を失う事により、この種族を通して地球の物理世界に関わる事が出来なくなってしまったのです。

この種族は、今の TAKESHI さん達と同じように、私達と地球の物理世界を繋ぐ大切な役目を果たしていたのです。

それ以来、私達は地球の中で起きている事がよく分からなくなってしまいました。

今考えれば、この種族を捕えて私達から分離したのは、「宇宙に闇をもたらす創造主」が地球に入り込み、地球人達をコントロールしている事を知られないために、彼らがあえて行った事だったのです。

私達は、彼らのスピリットを癒し、彼らが再び、素晴らしい地球の種族として活躍できるようにしたいと思いますので、どうか TAKESHI さん達も協力してください。」

そういう事情がこの種族にはあったようです。

もちろん、私達もこの地球を守ってきた種族達ですから、放っておくわけにも行きません。そしてこの種族を癒し解放する機会はすぐに訪れました。

この種族が出てきた日の朝、ある人のアチューメントを行う事にしていたのですが、創造主から、その人こそ、この種族のスピリットを持つ人であると教えられ、その方を通してこの種族の癒しと解放を行う事になりました。

私達は、「大天使ミカエルの破邪の剣と大天使ウリエルの導きの光」のアチューメントを行い、その方を深い瞑想状態に導くと、その方は自分の心の扉を開いてスピリットの世界へと入っていきました。

その世界を進むと広々とした野原のような空間が広がり、不思議な集落が見えてきました。その集落には多くの光り輝く人達のスピリットが集っているのですが、そのスピリット達には大きな影が寄り添っていて元気を奪われているようです。

アチューメントを受けてくれている方と私は、その集落の奥深い場所に入っていくと、アメジストのような紫色の大きなクリスタルが浮かんでいます。

それはこの場所にいるスピリット達のエネルギーと深く繋がっているクリスタルのようです。私と彼女は、そのクリスタルに近づき、彼女はクリスタルに触れました。

するとその時、クリスタルから大きな光が放たれ、そこにいるスピリットから寄り添っていた影が消えていきました。

おそらく創造主が彼女を通して、紫色のクリスタルに光を送り込んだのでしょう。

クリスタルから発せられた光は、ここにいる種族の人々のスピリットを解放し癒していったのです。

アチューメントが終了して、この事を創造主に来てみると、やはり創造主がこの種族を「宇宙に闇をもたらす創造主」から解放し元の種族に戻すために行った事のように思いました。

彼らが、元の種族に戻ったことにより、私達のアセンションもさらに進んでいくことともいえます。

第7章 大阪地震とダークピープルの総攻撃

PART1 大阪地震とダークピープル達の総攻撃

「宇宙に闇をもたらす創造主」が捉えられ光に返された事で、世界の状況はよくなるかと思っていましたが、やはり、その事を良く思わないダークピープル達の執拗な攻撃はさらにひどくなってきました。

先日の6月17日も、私達の頭痛がひどくなったり、夢の中で美輝ちゃんが防護服を着たグループにさらわれそうになりました。

私達の頭痛は人工地震などを起こしている HAARP などが稼働しているときに良く起こります。

私達はすぐに、アシュタールのエレナさんや第1評議会のスターピープル達に連絡して実情を調べてもらう事にしました。

すぐにエレナさんが戻ってきて私達に報告してくれます。

「TAKESHI さん、やはり HAARP が稼働していたようです。

すぐに第1評議会のスターピープル達のなかでも IT 関連に強い者たちが向かいましたので、HAERP の稼働を抑えてくれると思いますが、現在いたるところから地球人の感情のエネルギーが噴出しており、その処理が十分に出来ていないので、全く何も起こらないという訳にはいかないようです。」

そのあと、またすぐにエレナさんから報告がありました。

「HAARP に向かったスターピープル達から報告がありました。

今回 HAARP を動かしたり、IT を利用して地球を混乱させようとしているダークピープル達のなかには「宇宙に闇をもたらす創造主」から力を得ているダークピープル達も沢山いるようです。

彼らの仲間達が、創造主や私達から「宇宙に闇をもたらす創造主」の力を奪われた事に対してとても怒っているようです。

そして自分達が持っている力も奪われないように、総攻撃をしかけてきた可能性もあります。」

私はすぐに高次の創造主達を呼び出して、ダークピープルから「宇宙に闇をもたらす創造主」の力を分離してもらう事にしました。

「エレナさん、彼らのゲートから仲間たちを次々と探し出し捕えてください。創造主にお願いして、彼らから「宇宙に闇をもたらす創造主」の力を抜き取ってもらいましょう。」

「はい、了解です。
今回はいくつものグループが関わっているようですので、第1評議会、第2評議会のスターピープル達で手分けして探しますのでお待ちください。」

以前も地球にいるたくさんのダークピープル達から「宇宙に闇をもたらす創造主」の力を抜き取った事がありました。

その時は、「宇宙に闇をもたらす創造主」によって作られた創造主や巨大ダークピープル達によって操られていたダークピープル達でしたので、組織化されていて捕まえるのは難しくありませんでした。

しかし、今回のように闇の創造主や巨大ダークピープルに直接組織されていない者達のなかには、まだ「宇宙に闇をもたらす創造主」の力を持ち続けている者もいます。
エレナさん達は、そのようなダークピープル達が大量に出てきてくれた事を喜んでいます。彼らは、捕まえるのが難しく、まるでテロリストのように隠れて悪事を働き続けるからです。

今回、地球を混乱させるために自然災害を起こす事を計画したダークピープル達が次々と見つかってきました。

そして未だに「宇宙に闇をもたらす創造主」の力を持ち続けている者達も捕まえられ、創造主によって「宇宙に闇をもたらす創造主」の力が分離され、彼らは普通のダークピープルへと戻っていきました。

しかし気になる事があります。
この者達を、同時に行動させたものがあるのではないかと、言う事です。
高次の創造主もその事を考えているようです。

「ピカフラッシュ、すぐに彼らのエネルギーを辿り、彼らを操っている者がいないか探し出してください。」

ピカフラッシュとスターピープル達が動き始めました。

そしてダークピープル達の潜在意識の中に隠れていた闇の創造主が現れてきました。
その創造主は「宇宙に闇をもたらす創造主」から作られた創造主達が次々と光に返されていく様子を見て、人々の潜在意識の中に隠れたようです。
人々の潜在意識も巨大なエネルギーなので、その中に自分のエネルギーを同調させて隠れることは不可能ではありません。

その創造主は私達にこう言いました。

「私が、この世界に残る最後の創造主として、我々を産み出し育ててくれた創造主様をことごとく葬り去ったお前達に何とか復讐をしようと試みたが残念だ。
だが、いつかその日が来るだろう。」

私達は、その日が来ない事を願っているのですが、これですべてが終わったという保証はありません。

彼が本当に「宇宙に闇をもたらす創造主」が天の川銀河に残した最後の創造主である事を、私達は願って止みません。

彼はすぐに「第21評議会の創造主」によって光に帰されていきました。

そして残されたダークピープル達は、「宇宙に闇をもたらす創造主」も彼によって作られた闇の創造主も全ていなくなった事を聞かされ落胆しています。

しかし、彼らの復讐は地球人の潜在意識とも深く繋がり翌日に大きな地震を起こしてしまいました。

それが6月18日の朝、大阪を襲った「大阪地震」でした。

私はすぐにアシュタールのエレナさんと呼んでどうなっているのか聞きました。

「エレナさん、昨日 HAARP を稼働させていたダークピープル達を見つけて、HAARP の稼働を止めるようにしたのですが、今日大阪で大地震が起きたという事は、それが間に合わなかったのですか。」

「いいえ TAKESHI さん、彼らが狙っていたのは大阪の近くにある原子力発電所でした。
彼らは東北大地震によって福島原発が爆発を起こしたように、今回も大阪から福井にかけて地震を起こし、原発事故を引き起こそうとしたのです。」

私はエリナさんの答えを聞いて、福島原発の事故を思い起こしました。

もし今回、福井原発が大きな事故を起こし、放射能が拡散されるような事が起こると、日本の社会にとって立ち直る事ができないほどの大きなダメージとなるでしょう。

「そうでしたか、今の日本にとって原発事故という最悪な状況だけは免れたわけですね。」

「そうです。

もし今、原発事故が再び起きれば、日本はどうしようもないくらい不安定で混乱した状況になってしまいます。

その中で日本人達をアセンションさせていく事は大変難しくなりますので、原発事故だけは止めたようです。

しかしながら、大阪という場所は、多くの人々の欲望のエネルギーが集まっている場所なので、人々の欲望や感情のエネルギーが発散される必要もありましたので、今回のような地震が起きたのです。

私達はこれでも、被害が広がらないように大天使や多くのスターピープル達で協力して大阪を守ったのです。」

私は福井原発の事故が止められただけでも、日本は救われたと思いました。

地震は、その場所に住んでいる人々の潜在意識と深く関係しています。

大阪だけでなく、日本全国、あるいは地球全域で経済的な困窮や政治家たちの腐敗、先が見えない社会の現状、あるいは個人的な抑圧に対する不満などのエネルギーが広がっていますので、世界規模で地震や火山噴火、異常気象などが相次いでいます。

そのような中、日本でも大きな地震が起きたとしても決して不思議ではありません。

もしスターピープルや大天使たちの守護がなければ、大阪地震の被害はさらに大きくなっていた事でしょう。

私達は、目に見えないところで私達を守ってくれている大天使やスターピープル達に感謝しなければなりません。

PART2 偽装して隠れていた闇の創造主

大阪地震以降も、私達は毎日のようにダークピープル達が仕掛けてきた攻撃にスターピープル達と一つになって対処を続けてきました。

そして捕まえたダークピープル達を通して「宇宙に闇をもたらす創造主」達から、力を得て強力になったダークピープル達を探しだし「宇宙に闇をもたらす創造主」達の力を、彼らから分離していきました。

また、ダークピープル達が捕まるたびに、「宇宙に闇をもたらす創造主」が私達地球人を支配するために作り上げた仕掛けなども見つけて、次々と解放していきました。

大阪地震の翌日に私達に仕掛けてきたダークピープル達は、日本の神社などの宗教関係に関わっているダークピープル達でした。

日本の神道に関わっている神々の多くはベガ星から来たスターピープル達だったのですが、天照大御神をはじめ多くの神々が「宇宙に闇をもたらす創造主」によって闇の力を入れられ、ダークピープル化してしまいました。

彼らは、本来、日本人達が高い霊性に目覚め進化していく事を助けるために、ベガ星から地球に来たのです。

そして一時期、地球人としての肉体を持って、日本の神話や神道の教えを作り上げてきました。

しかしながら「宇宙に闇をもたらす創造主」の策略により、地球人から崇拜され、地球人を支配したいと考えるようになってしまったのです。

彼らの教えを守る神社も、やがて営利を求めようになり、信者たちに依存心を持たせるなど、信者たちの心をコントロールするようになってしまいました。

私達と、一時期ともに活躍していた天照大御神達も、私が再びスピリチュアルな活動を行うきっかけを作ってくれたのですが、闇の創造主との戦いが激しくなると、私達に対するダークピープル達の攻撃を防御するどころか、闇の創造主達の手先となって私達にサイキックアタックを仕掛けてきたのです。

この事は、第1評議会でも大変大きな問題となり、天照大御神や天の鈿女は、光が多い世界に行く事ができずに今までの闇が多い世界を統治する側へと降ろされてしまった事がありました。

その時は大国主大神だけは「宇宙に闇をもたらす創造主」からの影響に負けず、私達と行動を共にしていたのですが、他の神々達は「宇宙に闇をもたらす創造主」の影響で、支配欲が強い神々へと変わってしまった事が判明しましたので私達が作った天照大神や天の鈿女のアチューメントは、封印される事になってしまったのです。

しかしながら、今回「宇宙に闇をもたらす創造主」の影響を、天照大御神やその他の神々から抜き取った事で、ほとんどの神々が今まで持っていた闇の力を発揮する事ができなくなってしまいました。

その事に対して不満を持ったダークピープル達が、私達に攻撃を仕掛けてきたようです。私は太陽種族のフレッドに対処法がないか調べてもらいます。

「TAKESHI さん、彼らは今まで自分たちのパワーの源になっていた神々から「宇宙に闇をもたらす創造主」の力が分離された事で、自分達の神々の力が無理やり奪われたと思っています。

それは、彼らの神々に対する冒涇であり、神々の信者である自分達に対する辛辣な行為であると考え、皆さんに怒りのエネルギーを向けているようです。

この事は物理世界の人と一体となったダークピープル達がおこなっている事なので、大天使や明王たちの力を強くするしか方法はないようです。

勿論、彼らは私達とはすでに異なる世界に分離されていますが、現実世界ではまだ交流を持てる事が問題なのです。」

私達はすぐに大天使と明王たちを呼び出し、私達の守護をもっと徹底的に行うように言いました。

大天使ミカエルが私のもとに来て言います。

「TAKESHI さん、私達は皆さんをしっかりと守護したいのですが、どの創造主が行っているのか分かりませんが、私達に制限をかけているようです。

そのために、十分に皆さんを守護する事ができません。」

私達の知らない所で何かが起きているようです。

大天使達は、自分達の意味で動いているのですが、創造主から制限をかけられると大天使達の力が制限され、自分たちが行うべき行動が出来なくなるのです。

もしかしたら、これらのダークピープルを操って私達にサイキックアタックをかけてきている闇の創造主がまだ残っているかもしれません。

私はすぐに、ピカフラッシュ達にお願いして、ダークピープル達を操っている存在を探す事にしました。

スターピープルや創造主達も、問題を察知して私達の手伝いをする為に集まってきてくれました。

私は、ピカフラッシュ達が闇の創造主を探している間、気になっていた事を第1評議会の創造主のリーダーである「光彩の創造主」に尋ねました。

「「光彩の創造主」よ、7月から恵理さんのスピリチュアル相談室を再開する事になっていますが、恵理さんへの防御は大丈夫ですか。」

「光彩の創造主」は、私から尋ねられて困っています。

「TAKESHIさん、スピリチュアル相談室の再開の件に関しましては第2評議会の創造主達とも話し合ったのですが、この計画自体が、私達よりも上位の創造主による計画なので、私達にもその本当の目的が知らされていないのです。

上位の創造主が何を考え、何を行おうとしているのか、私達には分からないので、恵理さんに何が起きるか、予測が付きません。」

私達は「光彩の創造主」の思わぬ言葉に考え込んでしまいました。

スピリチュアル相談室の再開は、創造主の計画である事に間違いはないようですが、その目的が分からないという事は非常に危険な事なのです。

場合によっては、強力なダークピープルや闇の創造主達の直接的なアタックが来る事も考えられます。

「それでは、このスピリチュアル相談室の再開を計画している創造主は誰ですか。

私達の前に出てきて、その計画を話してください。」

創造主の様子を見ていると第3評議会、第4評議会の創造主ではないようです。

暫くすると、1人の創造主が現れてきました。

しかし自発的に表れてきたというよりも、指示を出した創造主を辿ると、この第5評議会の創造主に行きついたという感じです。

「あなたが、スピリチュアル相談室の再開の指示を出した創造主ですか。」

「はい、そうです。」

「その目的はなんですか。」

「スピリチュアル相談室を通して、まだ救える人がいないかどうか、探し出すためです。」

「しかし、相談室に申し込んできた人を通して、ダークピープル達からの攻撃があったらどうしますか。」

しかも、現在大天使達の動きも封じられているようですので、その防御はどうしますか。」私達の前に出てきた創造主は沈黙してしまいました。

この創造主の事を見ていた「第21評議会の創造主」が突然私達に話しかけてきました。

「TAKESHIさん、この創造主は、皆さんの宇宙の正当な創造主ではないようです。確かにエネルギーそのものは同じですが、この創造主の中に「宇宙に闇をもたらす創造主」のエネルギーが交じりこんでいますので、おそらく彼らが作り出した創造主でしょう。」

その言葉に各評議会の創造主は驚いています。

私は、この創造主が属する第5評議会の創造主のリーダーを呼んでどうなっているか、尋ねました。

「私達は、この創造主は、私達の宇宙の創造主であると思っていました。」

彼は、自ら、自分は創造主と物理世界に生きる人々を鍛える「闇の働きを持つ創造主」であると言っていました。

私達も彼の働きを見ていましたが、各段おかしいところもなく真面目に働いている創造主でしたので、なんら疑いを持つ事をしておりませんでした。」

そこに第8評議会の創造主が現れました。

「TAKESHIさん、実は第4評議会から物理世界にかけて、第20評議会以上の創造主の光が順当に降りて行っていない事が良くありましたので、私も独自に調査しておりました。」

どうやらその原因はこの創造主にあったようです。

この創造主が中に入る事で、上の創造主の光が変質してしまっていたようです。

この創造主は、あまりにも私達の宇宙の創造主に似せて作られたので、誰も気づかなかったのでしょうか。」

「それでは、このままスピリチュアル相談室を行ってれば、大変な事になったかもしれませんね。」

「おそらくそうですね。」

この創造主は、今まで目立つ事を一切してこなかったのは、他の創造主を信頼させておいて、最後の攻撃に全てをかけようと思っていたからでしょう。

スピリチュアル相談室が始まる前に、この創造主を見つける事ができて良かったです。」

私は「第23評議会の創造主」に、この創造主をどのように処理するか尋ねました。

「私とした事が、このような創造主を見逃していたとは、これは私にとっても非常に残念な事です。」

しかし、私達が「宇宙に闇をもたらす創造主」によって生み出された創造主やダークピープル達を一掃したときに、この創造主がどうして免れたのか不思議です。

私が引き取って詳しく調べたいと思います。」

「第23評議会の創造主」は、「宇宙に闇をもたらす創造主」によって生み出された創造主達をすべて処理する立場にあったために、このように正当な創造主に偽装した創造主が残っていた事が非常に悔しかったようです。

しかし、この偽装した創造主が捕えられた事で、地球の物理世界にはびこっていた闇のエネルギーも一掃される事でしょう。

そして「宇宙に闇をもたらす創造主」の力をもらって強力なパワーを身に着けたダークピープル達は、この創造主から守られていたようですが、この創造主が捕まった事により、次々と力を失い普通のダークピープルに戻っていく事でしょう。

大天使ミカエル達も、自分達にかけられていた制限が取り除かれた事を喜んでいます。

もしこの創造主に気づかなければ、恵理さんのスピリチュアル相談室の相談者に成りすましたダークピープルが、恵理さんと生まれてくる子供に大変なサイキックアタックを仕掛けてくることは間違いなかったでしょう。

あるいは、この創造主自らが、サイキックアタックを行うことも考えていたかもしれません。

そう考えると、私達は背筋が寒くなる思いをしました。

PART3 生まれ変わった神々

私達が、そのような話をしているときに、懐かしいマスター達がやってきました。

日本の神々として活躍していた天照大御神や天の鈿女たちです。

もちろん陽気な大国主も喜びながらやってきてくれました。

しかし、今までの天照大御神たちとは全く雰囲気は異なります。

「TAKESHI さん、今まで本当にご迷惑をかけて申し訳ありませんでした。

私達は、地球の人々をしっかりと指導し成長させなければならない立場にありながら、「宇宙に闇をもたらす創造主」の影響によって、自己中心的な神々になってしまいました。そして TAKESHI さん達をしっかりと守護しなければならなかったのに、私達を通して闇のエネルギーが皆さんに流れ込んでしまいました。

私達は、高次の創造主によって「宇宙に闇をもたらす創造主」のエネルギーを分離してもらえたために、本来のスターピープルに戻る事が出来ました。

これからは、私達ベガ星のスターピープル達と共に地球人の成長のために努力します。」

天照の言葉は私達にとっても非常に心強いものです。

私達にとっても、多くの日本人を導く天照大御神の存在はとても重要なものだからです。

「天照大御神、そして日本の神々として活躍するスターピープル達よ。

皆さんが本来あるべき姿に戻ってくれて私達も嬉しく思います。

これから、皆さんが地球の人達のために、しっかりと働いてくださる事を期待しています。」

アシュタールのエレナさんが私達に報告してくれました。

「もともと地球の神々として活躍していたスターピープルの多くが「宇宙に闇をもたらす創造主」の影響でダークピープルになってしまいましたので「第 23 評議会の創造主」様が「宇宙に闇をもたらす創造主」達のエネルギーを、彼らから分離して下さりました。

彼らは、本来のスターピープルに戻ると、神々として正しい仕事をしようとしていたのですが、今回の偽装した創造主によって、その力を抑えられ、自分本来の活躍をする事が出来なかったようです。

しかし、あの偽装した創造主が捕えられた事で、地球の神々として活躍する任務をもったスターピープル達は、天照大御神をはじめ世界各地の神々として復活する事が出来たようです。いま世界中から同じような報告が届いています。」

それはとても嬉しい事です。

私のアチューメントの中にも、天照大御神のアチューメントのように、担当する神々のエネルギー状態があまり良くなって封印されているアチューメントがいくつかありますが、それも新しいエネルギーに生まれ変わって再度行う事が出来るようになるようです。

第8章 地球人の意識進化を妨げるコードと過去世

PART1 地球人に仕組まれた意識進化を妨げる罠

偽装していた創造主が捕えられた事でもう一つ大きな変化がありました。

それは、恵理さんが行ったアチューメントの中で、暗い黄金色をしたピラミッドのグループが見つかった事です。

このグループは、光40%台の世界を統治するダークピープル達のグループなので、この世界では存在すべき正当の理由があります。

しかし、彼らのピラミッドの中から大変な装置が見つかりました。

それは、とても古い時代の装置のようですが、人々の意識をコントロールする働きをもっているようです。

私はIT関係に詳しいクリッターを呼び寄せ調べてもらったのですが、あまりにも古い装置のためによく分からないようです。

私達はこの装置に詳しいものがないか、スターピープル達に聞きました。

するとへびつかい座のスターピープル達がすぐにやってきました。

スターピープルといっても先日まではダークピープルとして、私達の活動を妨害していた者達ですが、「宇宙に闇をもたらす創造主」の力を分離した事で、彼らも本来のスターピープルに戻ったようです。

「TAKESHIさん、そして皆さん、以前までは、皆さんの活動を妨害してしまい大変申し訳ありませんでした。

私達の意識が何者かにコントロールされて、私達は全く抵抗できずに乱暴な事ばかりを行っていました。

しかし、皆さんのおかげで、私達の仲間の多くがスターピープルに戻る事が出来て大変喜んでいきます。

これからは、今までご迷惑をかけた分、皆さんのお役に立ちたいと思います。」

へびつかい座のスターピープル達は挨拶するとこの装置の事について話し始めました。

「私が聞いた話では、この装置は、かなり古い時代に作られたのですが、もうすでに使われておらず遺棄されていたものをダークピープル達が見つけたようです。

そして、闇の創造主達がこの装置の働きを解き明かし、新しい機能を付け加えて使い始めました。

その目的は、地球人達の能力を抑え、地球人が目覚めたり、意識進化する事を抑える事です。

特に地球人の中にあるスターピープルの遺伝子が活性化する事を抑制し、スピリチュアルな能力や神々と繋がる能力、愛や奉仕の能力などが発揮できないようにする事です。

そのために、ほとんどの地球人の体の中にこの装置と呼応するためのコードが入れ込まれています。

この装置が起動する事で、人々の中にあるコードが発動し、人々の優良な遺伝子が眠らされ、能力が発揮されないようにするのです。」

私達は、その話を聞いて、私達がネガティブコードの除去のセラピーを行っていた時に見つけた「地球人の進化を妨げる3つのコード」の事を思い出しました。

このコードは、すべての地球人の奥深いレベルに組み込まれたコードで、地球人が高次の意識と繋がり覚醒する事を妨げるために、地球人に様々な仕組みを作り出していました。

たとえば、地球人がスピリチュアルな事に目覚めないように物質的な欲望を強くしたり、高次の意識につながろうとすると恐れや恐怖を抱かせたりするのです。

私達は、このコードがすべての地球人に入れられていたために、争いや物理的な欲望に惑わされる人々が増えて地球人の意識進化が遅れた事を突き止めました。

そして、ネガティブコードの除去のセラピーを通してこの「人類の意識進化を妨げるコード」を取り除く事を最終目的としていたのですが、やはり物質世界に生きる人間の意識が邪魔をして、その目的を果たす事は非常に困難でした。

その原因が、この装置にあったようです。

私は、へびつかい座のスターピープルに尋ねました。

「私達は、ネガティブコードの除去で「人類の意識進化を妨げるコード」を除去する事を目的として行っていましたが、それができなかったのはこの装置があったためですか。」

「おそらくそうでしょう。

私達も、皆さんが地球人をコントロールするために地球人入れたコードを取り去ろうとしている様子を見ていました。

しかし、地球人からそのコードを取る事は決して簡単な事ではありません。

なぜなら、地球人は物理世界に生きており、物理世界での生活が、彼らにとって優先されます。

スピリチュアルな成長をするために、物理世界で不自由な思いをする事は嫌なのです。

このコードは、そのような人間の弱みにしっかりと食らいついているコードです。」

私は、自分達が行ってきたネガティブコードの除去の施術を思い出しました。

確かに「人類の意識進化を妨げるコード」以外のものは、さほど難しくなくとる事ができますが、このコードを取る段階になると、いろんな問題が出てくるのです。

私は、へびつかい座のスターピープルに尋ねました。

「私達がこのコードを取り除こうとすると、様々な問題が起きて、コードを取り除く邪魔をされてしまいます。

それはどうしてなのですか。」

へびつかい座のスターピープルは、私の質問にうなずきながら答えます。

「TAKESHIさん、皆さんはまだ、このコードに隠された秘密を十分にご存じないので仕方がない事ですが、もし、誰かがこのコードを外し覚醒しようとしたなら、それを妨害するような感情や潜在意識が働いて、このコードを外す事ができないようにする仕組みがあるのです。

そしてその感情を生み出すために、地球人のいくつもの過去世をダークピープル達は操作して作り上げました。」

「それはどのような過去世を意味しているのですか。」と私はたずねました。

「過去世自体は皆さんがよく知っている過去世です。

特に、あなた方が何度も試みたレムリアやアトランティス時代の過去世やエジプト時代、近くでは魔女裁判の過去世もそうです。

特に、地球人が高次の意識と繋がって目覚めようとした時や自分自身のスピリットと繋がってスピリットの役目を果たそうとした時などの過去世において、皆さんが自分の夢や目的を達成する事ができず悲惨な最期を迎えるという結末を用意されているのです。

イエスキリストの最後もその典型的な例です。

彼のように、その時代の人々を光に導こうとか、新たな教えを広げようとする人たちは大きな弾圧を受けたり、悲惨な殺され方をします。

そしてその時の苦しみや絶望感はその人の意識や魂、あるいはスピリットの中にも深く刻まれてしまい、その人が目覚めようとする時に、その時の過去世を思い出させて潜在意識の中に刻まれた絶望感や恐怖の感情を思い起こさせます。

そして目覚める事や意識の成長を行う事を怖いと思わせるのです。

この仕組みによって、人々は意識進化のコードを外す事ができないようになっているのです。」

「そういう仕組みがあったとは知りませんでした。

私達もスターピープル達も、地球人の意識進化や成長のために働いてきたのですが、私達がいくら働きかけても地球人は意識進化するどころか、怒りや憎しみ、恐怖の感情ばかりが噴出してきて、その処理に追われていたのですが、地球人にそのような仕組みを作られていたなら、それもうなずけます。」

ロッド星人がそのように答えました。

この仕組みを聞いて、多くのスターピープル達が、今までの事が理解できたようです。

ロッド星人が話します。

「私達は今までいくつもの星々のアセンションを手伝ってきましたが、このような事は初めてです。

これは、地球の人々に対する大きな支配です。

彼らは地球の人々の尊厳を大きく傷つけ、意識進化しない種族へ変えてしまったのです。

この仕掛けやダークピープル達の手助けを頼りながらアセンションしていく事自体が非常に困難な話です。

これは、創造主にお願いして問題を解決してもらいましょう。」

多くのスターピープル達が、ロッド星人の意見に賛成しています。

私もロッド星人の意見に従い、創造主にお願いしてみる事にしました。

「創造主よ、あなたもこの状況をご覧なられていたと思いますが「宇宙に闇をもたらす創造主」達が作り上げた意識進化を妨げる装置と過去世の感情を使って地球人の進化を妨げる仕組みを皆さんの力で解除していただけますか。

このままでは、たとえ「宇宙に闇をもたらす創造主」がいなくなり彼らの影響がなくなったとしても、彼らが作り上げたシステムにより本来アセンションすべき人々がアセンションできずに光 40%台の世界にとどまってしまう。」

私達の呼びかけに応じて「第 23 評議会の創造主」が姿を現してくれました。

「TAKESHI さん、そしてスターピープルの皆さん、私も「宇宙に闇をもたらす創造主」がこのような仕掛けを作っていたとは想像もしていませんでした。

このような事は、ほかの宇宙ではまだ報告されていませんでした。

しかし、この地球でこのようなシステムが作られていたという事は、他の星々や宇宙でも同じような事があるかもわかりませんので、私達は即急に調べたいと思います。

地球に関しては、まずこの装置を見つけ出し破壊する事です。

おそらく彼らの基地の中にいくつも隠されていると思いますので、それを見つけ出してください。

私達の臨時の処置として、光 50%台のスターピープル達も光 40%台の世界に入れるようにしますので協力してこの装置を見つけ出してください。

この装置を破壊するか、改良して人々の体の中に埋め込まれたコードを無効にする事ができれば、地球人の進化を妨害していたこの装置の働きは消えるはずです。

そして人々の過去世の感情の処理に関してはどのようにしたら良いか、評議会の創造主を集めて相談いたしますのでしばらくお待ちください。」

そうすると「第 23 評議会の創造主」は消えていきました。

PART2 地球人の意識進化の妨げを取り除く

この創造主の言葉にスターピープル達は大喜びです。

太陽種族のフレッドが、喜んでいるスターピープルをかき分けるようにして前に出てきます。

「この装置を改良して地球人の体に埋め込まれたコードを無効化しなければならないのですが、私達はこの機械の構造についてはよくわかりませんので、それを調べる事から始めましょう。

そして改良する事ができたら、この装置を探し出して改良し、地球人につけられたコードを無効にしていきましょう。

へびつかい座のスターピープルよ、あなたはこの機械の構造についてもご存知ですか。」

へびつかい座のスターピープルが出てきて答えます。

「申し訳ありませんが、私達は、この機会の使い方についてはわかりませんが、機械の構造については全くわかりません。」

スターピープルの間で動揺が広がります。

機械の仕組みに詳しいソラシド星人や他のスターピープル達が調べていますが、あまりにも古い機会なので仕組みがよくわからないようです。

私は 先日助け出した地球の古代種族の事を思い出しました。

彼らなら、この機械の事について知っているかもしれません。

私が、地球の古代種族のリーダーを呼び出すとリーダーが出てきてこの機械の事を調べ始めました。

「TAKESHI さん、この機械はだいぶ改良してありますが、確かに私達が活躍していた時代に使われていた機械です。」

「これはどのような目的で使用されていた機械なのですか。」と私は尋ねました。

「この機械は、私達の時代に、多くのスターピープル達が地球にやってきて、私達とともに暮らし始めたのですが、スターピープルがもともと住んでいた星と地球の環境がだいぶ異なるために、スターピープル達が地球の環境に順応する事を目的として造られた機械です。

この機械によってスターピープル達の遺伝子に変化させられ、地球の環境に適応するような体質に変化させていく事ができます。

そしてスターピープル達の能力が過度に発揮されてしまうと様々な問題が起きてしまうので、その能力を抑制し地球人として生きていけるようにするための機械です。」

その話を聞いたスターピープル達は、過去にそのような事が行われていた事に驚いています。

「今この機械を見ると、スターピープル達の能力が抑えられたり、テレパシーや思考力が抑えられたりする機能が増幅されているようですが、だれがこのような改良を加えたのですか。」と古代種族のリーダーは尋ねました。

「それは、あなた方を闇の中に閉じ込めてしまった連中です。」と私は答えます。

「やはりそうでしたか、彼らならやりかねない事です。

この機械は大変な威力を持っていますので、早く元に戻さないと大変な事になります。」

「もうすでに大変な事態は、何千年にわたって起きています。

この機会によって地球人の意識進化が止められてきたのです。

私達はこの機械を、改良して地球人の意識進化を妨げてきたシステムを解除したいと思っていますので、どうか協力してもらえませんか。」

古代種族のリーダーはうなずきながら答えます。

「わかりました。

この機械が悪用されたのは、私達にも責任があります。

私達の種族にも、この機械は大きな影響を与えていると思いますので、ぜひ協力させてください。」

古代種族のリーダーも仲間に入り、ソラシド星人やシリウス星系のスターピープル、そしてクリッター達でチームを作り、この機械の改良を行う事にしました。

その間、ほかのスターピープル達は、この機械がどこに隠されているか調べる事になりました。

これは地上の物理世界にくわしいスターピープル達が中心となって調べるようです。

翌日、スターピープル達から、この機械のシステムが明らかにされ改良が終了したと、報告がありました。

そして、この装置が設置されている場所を調べていたスターピープルからも報告がありました。

「TAKESHI さん、この装置は世界中のいたるところに設置されています。

小型の機会ですから、この機械の電波はさほど大きな範囲を網羅するものではないようです。

日本にも3台設置されています。

地球上でいうと相当な数が設置されていました。」

「それは困りましたね、それでこの機械はどのような場所に設置されていたのですか。」

「それは、、、」とスターピープルが口ごもりました。

そこにエレナさんが表れて、彼らが見つけた場所の事を教えてくれました。

「この機械は、すべて光40%台の世界を統治する紫ピラミッドの中にありました。

彼らはこの機械を使って地球の人々をコントロールしていたという事が分かったのです。

この事は創造主にも報告してありますので、対策をとってくださる事と思います。」

「紫ピラミッドとは、以前もよく出てきたダークピープル達の本拠地のようなものですか？」

「そうです。

彼らは光40%台の地球に関わる事を認められている正当なグループなのですが、陰で何をしているか、その本体はまだよくわかっていないのです。

ただ、その力はあまりにも強大で、地球の物理世界のほとんどのシステムを作り上げてきた事は知られています。

そして多くの地球人が、地球で生活している以上は、このグループの中に取り込まれています。

地球人が、現在のような進化を遂げてきたのは、この紫ピラミッドによるものです。

しかし、このような機械を使って人々の意識進化を妨げていた、という事になれば話は別です。

創造主達は、きっとこの紫ピラミッドの事を詳しく調べあげる事でしょう。」

紫色をしたピラミッドは、私達の前にも数回姿を現した事があります。

その時は、様々なヒーリングやスピリチュアルの活動をしていた人達を、この紫色のピラミッドに属するダークピープル達がコントロールしていた事が明るみに出たために、ダークピープルがとらえていた地球人のスピリットを救出に行ったのです。

しかしながら、紫ピラミッドのダークピープルと一つになった地球人や彼らにスピリットを奪われた地球人達は、特殊なヒーリングの能力やスピリチュアルな能力、人を引き寄せるパワー、お金を儲けるためのパワーなどをダークピープル達から与えられ、スピリチュアル界や政治経済界などで成功している人達が多いのです。

そのように特殊な力をもらって成功している人達は、今の自分に満足しているために、たとえその力がダークピープルや闇の創造主からもらったものだとしても、その事に納得して、この紫ピラミッドの中から出てこようとしません。

自分が持っている力を失うと、自分はただの無力な人間に戻ってしまい、現在の地位と名誉を失い、ほかの人に支配されるだけの人間になってしまうと考えているのでしょう。

そのために、ダークピープルや闇の創造主からもらった力をなくしても、彼らの支配から免れたいと考えている人のスピリットは救出できるのですが、そうでない人のスピリットは救出する事ができません。

彼らは、私達からの救出など求めておらず、今までのように紫ピラミッドの中で暮らしていたいのです。

紫ピラミッドの中で暮らすという事は、光 40%台の地球、今までとほとんど同じような地球で暮らすという事ですので、彼らにとっては望むところなのでしょう。

しかし、私達は、すべての地球人に対して課せられている制限を取り外す事で、そのような人達も少しずつ目覚めてくるのではないかと思っています。

私達は、この事を「第 23 評議会の創造主」に報告して、スターピープル達が紫ピラミッドの中に入り、この機械を改良して、人々の中に埋め込まれた「意識進化を妨げるコード」を無効化する計画をサポートして下さる事をお願いしました。

「第 23 評議会の創造主」は、それ以下の創造主と異なり、宇宙のすべての世界に対して支配力を持てるので、光 40%台の世界も彼の統治下にあります。

光 40%台の世界に君臨する紫ピラミッドのダークピープル達も、「第 23 評議会の創造主」の命令に逆らうと処罰される事になっているようです。

スターピープル達は「第 23 評議会の創造主」から許可が下りると、世界中に分散していた紫ピラミッドの基地に入りました。

基地の中では、この機械を奪われまいとするダークピープル達との間に小競り合いがあったようですが、スターピープル達は、基地の中に隠されていた装置を見つけ出し改良して、人々の中に埋め込まれた「意識進化を妨げるコード」との接続を切ったようです。

自ら意識進化を望む地球人は、それを妨げるものがなくなりましたので、自分の努力次第で意識進化を行える事になります。

しかし、「意識進化を妨げるコード」の能力は消え去ったものの、長い間物質世界の欲望にとらわれてしまった地球人が自ら意識進化を望み行動するようになるには、まだまだ時間と教育が必要です。

第9章 紫ピラミッドと6大天使による光のピラミッド

PART1 紫ピラミッドの女王とダークピープルの遺伝子

紫ピラミッドが私達の前に現れてから、私達の最大の障害は、この紫ピラミッドになりました。

スピリチュアル・レベルでは、地球人のアセンションを妨げるものは、ほとんど無くなっているのですが、地球の物理世界を支配する紫ピラミッド達が仕掛けた仕組みや紫ピラミッドに属するダークピープル達の妨害が地球人の意識進化とアセンションの妨げになっています。

おそらく彼らは、創造主達に隠しているたくさんの秘密があるようですが、その事を探ろうとする創造主が、私達の体と意識を使って、紫ピラミッドの周りを探索するものですから、それを妨害しようとするダークピープル達のサイキックアタックに私達は悩まされ続けています。

6月の中旬頃から、ご予約を頂いた人に対してアチューメントを行っていても、その人のスピリットを救出されたくないと考えているダークピープル達から、恵理さんや私に対してサイキックアタックがかけられ、体が痛くなったり、会社でトラブルが起きる事が増えてきました。

ダークピープル達は、私達にゲートを開き、人々の憎しみや怒りの感情エネルギーを私達にぶつけてきます。

そのような時、私は、あることに気づきました。

ダークピープル達が私達にゲートを開いてサイキックアタックを仕掛けてくるのならば、そのゲートを通して紫ピラミッドの内部を探索できるのではないかと。

私達はスターピープルや探査役の創造主をつれてゲート中に入りこみました。

すると、予想通り、私達にゲートを開いて攻撃してきたダークピープルのゲートを逆に使って、紫ピラミッドの内部に入る事ができました。

もちろん、調べられる場所は決まっていますし、それほど長い時間入れる訳ではありませんが、紫ピラミッドの中で、ダークピープル達が人々をコントロールしている様子を知る事ができるようになりました。

そして紫ピラミッドの中に閉じ込められている人々を見つけ、ここから出たい人を救出する事ができました。

紫ピラミッドの中に入るようになって3回目くらいの時、私達は、ついに紫ピラミッドの女王を見つける事ができました。

私達の動きを封じるために、紫ピラミッドの女王たちが私達の前に立ちはだかりサイキックアタックをかけてきたのです。

私達は、この時を待っていました。

私達は創造主達の力を借りて女王を捕えると、この女王を操っている存在、特に「宇宙に闇をもたらす創造主」が関わっている存在がいないか、スターピープル達が一斉に調べ始めました。

すると女王に関わっているエネルギーラインの一つから、今まで見た事もない存在が表れてきました。

まるで軟体動物のように体が柔らかくて自在に姿を変える事ができる存在のようです。その存在は、私達に気づかれたとわかると急いで逃げ出そうとしますが、いち早くスターピープル達がこの存在を取り押さえました。

この存在の姿を見ると、「第23評議会の創造主」の顔が曇りました。

「第23評議会の創造主」はこの存在の事を知っているようです。

「「第23評議会の創造主」よ、あなたはこの存在の事をご存知ですか。もし知っていれば、教えていただきたいのですが。」と私は尋ねました。

「第23評議会の創造主」は少し考えた後に、答えてくれました。

「TAKESHIさん、この存在は皆さんの宇宙とは異なる宇宙の存在です。彼らは、ダークピープルとしても非常に危険な存在です。彼らがもともといた星は、彼らの種族同士の争いでほとんど壊滅してしまいました。その後彼らはいくつものグループに分かれて他の星々へと入り込み、その星の人々に成りすましてその星を支配してしまっただけです。」

「第23評議会の創造主」は、まさか彼らがこの地球に来ていたとは想像もしなかったようです。

「彼らは、どのような方法で人々を支配していったのですか。」

「彼らは、最初はその星の人々に似た姿にばけて、その星の中心的な人物に近づき、その人々を精神的にコントロールしてしまいます。

そして自分達の遺伝子を、その星の人々の遺伝子の中に入れ込むのです。

彼らの遺伝子は、とても強力な繁殖力を持っていますので、星の人々は次第に彼らに近い気質や体質を受け継ぎ、暴力的で傲慢な種族へと移り変わっていくのです。

そして、その星の人々は、彼らを崇拜するようになり、事実上彼らがその星の支配者となるのです。」

「「第23評議会の創造主」よ、このダークピープルを連れてきたのは「宇宙に闇をもたらす創造主」ですか。」

「このダークピープルの中にも「宇宙に闇をもたらす創造主」のエネルギーが紛れ込んでいるので、彼らが連れてきた事に間違いはないでしょう。

そして紫ピラミッド自体が、もうすでにこのダークピープル達に支配されているようです。」

スターピープル達の多くが「第23評議会の創造主」の言葉に沈黙しています。

そのような悪賢い存在がすでに地球に入り込んでいた事に大きなショックを覚えているようです。

エレナさんが「第23評議会の創造主」に尋ねます。

「創造主よ、このダークピープル達の遺伝子はもうすでに地球人に取り込まれていると考えた方が良くもありませんね。

本来スターピープルの遺伝子を組みあわせて作られた地球人が、どうして戦争や宗教的な争いを起こして、同じ地球人を平気で殺すのかわからなかったのですが、このダークピープルの遺伝子がある時点で入れられたとするならば、それも納得がいく事です。

この遺伝子を放置するならば、やがてこの遺伝子が地球人そのものの体質を今よりもさらに暴力的で支配的なものにするでしょう。

そうならば、光 40%台の世界だけでなく光 50%台の地球も滅亡してしまう可能性があります。

この遺伝子を不活性にする方法はありませんか。」

「第 23 評議会の創造主」は他の創造主とも相談しているようです。

「私達も、地球人がこれほど争いを繰り返し続ける事に疑問を抱いていましたが、その理由がわかりましたので創造主レベルでも対処を行いたいと思います。

彼らの遺伝子を不活性にする光の遺伝子がありますので、これを地球人の遺伝子を調整する担当のスターピープルに差し上げましょう。

これを地球人の遺伝子の中に組み込んでいってください。

そうすれば、彼らの遺伝子が活性化する事なく消えていくはずです。」

「創造主よ、ありがとうございます。

もしかしたら、ほかの星でもこのダークピープルの遺伝子を不活性にする機会があったのですか。」

「そうです、この光の遺伝子は、幾たびも使用されましたが、まさか皆さんの宇宙でこの光の遺伝子を使用するとは思いませんでした。

光の遺伝子は、まず光 50%以上の世界に行く人達から使用してください。

光 40%台の世界でも、光 46%以上の世界に行く人々はこの光の遺伝子を受け入れると思いますが、光 40%台前半の世界の人々には、使用できないかもしれません。

その場合は、ためらわずにその人々を光 30%台に分離してください。

そうしなければ、光 40%以上の世界も壊滅してしまうでしょう。」

「第 21 評議会の創造主」から使わされたクリッターの種族たちがこの光の遺伝子を受け取り、他のスターピープル達と協力して地球人の処置を行うようです。

しかしながら、まだこのような仕掛けが作られていた事に、私達は大きなため息をついてしまいました。

地球人が進化しないように、これほどの仕掛けが作られていた事に、正直疲れ果ててしまいました。

PART2 大天使の光のピラミッドの誕生

これは6月16日に起こった事です。

宇宙の光の元メンバーさんへのお誕生日記念アチューメントを行っていた時の事でした。その日は「大天使ミカエルの破邪の剣と大天使ウリエルの導きの光」のアチューメントを行っていたのですが、大天使ミカエルとウリエルに引き続き他の大天使達が下りてきたのです。

大天使ザドギエル、大天使アズラエル、大天使ラジエル、大天使ハニエル、そして大天使ジョフィエル達です。

そして大天使たちは、光の空間を作り、そこに元メンバーさんを迎え入れると、大天使たちの光を一つにして彼女を光で満たしていきました。

その光はとても荘厳で美しく、またパワフルな光です。

その光を身にまとった大天使達は、ピラミッドの中に降りてくると元メンバーさんに絡み付いているエネルギーや感情を、彼女から取り去り光に返していっています。

そして、彼女の過去をさかのぼり、彼女にとって不要な過去世を浮かびあがらせ、何かの処理をしている様子も見えてきました。

大天使達だけでは、過去にさかのぼる事まで出来ないはずですので、きっと創造主達が関わっているに違いありません。

私は何が起きているか知るために大天使ザドギエルのチャネリングを行いました。

「TAKESHIさん、心配しないでください。

これは私達大天使を通して地球の人々を自由にするために、創造主様がお創りになられた新たな光です。

先日、地球人の意識進化を妨げる機械を見つけた時、その機械によってコントロールされているコードが人々の中であって、人々の意識進化を妨げているという事が分かりましたね。

そして地球人が意識進化をしようとする時、あるいは高次の意識と繋がろうとする時に、その事を妨害するために、その人の過去世で起きた悲惨な出来事を思い起こさせ、意識の成長を邪魔するための仕組みがある事を皆さんは知りました。

TAKESHIさんは、その事を解決するために創造主様へサポートをお願いしましたね。

その答えがこの光なのです。

その時の過去世には「宇宙に闇をもたらす創造主」達によって、特別な仕掛けが作られていました。

皆さんがその過去世を癒そうと思えば思うほど、その過去世で体験した恐怖や絶望感が強く表れ、皆さんを混乱させてしまいます。

そのために、その過去世を癒すのではなく、その過去世で生み出された感情ごと切り捨てていく事にしたのです。

その過去世は「宇宙に闇をもたらす創造主」達によって仕組まれたものですから、皆さんには不必要なものです。

しかし、皆さんの力ではその過去世を処理する事は不可能ですから、創造主様が私達大天使を通して不要な過去を切り捨てるための光を送る事にしたのです。

私達大天使は、その光を使って、皆さんの中にある過去世を調べ、不要な過去を皆さんから分離するための仕事をいたします。」

私は大天使ザドギエルの言葉を聞いて、心の中で「やった！」と叫びました。

私も長い間、スピリチュアルな活動を通して、皆さんが目覚め、意識進化するためのサポートを行ってきたのですが、いつもうまくいくかなと思った所で、その人の心の中に様々な感情が沸き起こり、物理世界の常識に引き戻されてしまうのです。

そしてその理由が、今回判明した過去世で組み込まれた感情であるとしたら、そのような過去世をその人から分離する事で、その人の意識成長が今までよりもスムーズに行く可能性は大きいと思います。

そして、自分の潜在意識の中にある恐れや怒り、憎しみの感情は、普段の生活にも影響を与え、常日頃から様々な感情を噴出させています。

今回アチューメントを受けてくれた女性も、いつも怒りの感情が、心の中に沸き起こってきて止まらないと言います。

きっとそれも、彼女の過去世の中に仕組まれた感情なのでしょう。

私達は、その過去世を分離する事で彼女の中に深く刻まれた怒りの感情も解消する事が出来たようです。

おそらく「第23評議会の創造主」が、私達地球人を助けるために、この光を地上にもたらして下さったのだと思います。

このアチューメントは、これから光が多い世界へ行く人達にとっては無くてはならないものとなるでしょう。

今多くの人達が、スピリットや意識では光が多い世界に行きたいと願っていますが、人間としてのエゴや物理世界への捕らわれ、そして自分の内側からいつも沸き起こってくるネガティブな感情によって、愛を見失い、光が多い世界に行く事が出来ないでいるのです。

そのような人々にこのアチューメントを行う事によって、多くの人達を光の世界へと導いていける可能性が出てきたのです。

この事に私だけでなくスターピープル達や物理世界に近い場所にいる光の創造主達も大喜びです。

私は、このアチューメントは紫ピラミッドの世界に捕らわれた人達を助け出す大きな役目をもっている事から「6大天使の光のピラミッド」と名付ける事にしました。

PART3 「光のピラミッド」の詳細 大天使ザドギエルのチャネリングより

その日の翌日、私は「光のピラミッド」の詳細を知るために大天使ザドギエルを呼び出して、このアチューメントの事について尋ねました。

その内容を皆さんにすべてご紹介いたします。

大天使達の「光のピラミッド」のアチューメントは大天使を通して、創造主の光を皆様に送るためのアチューメントです。

地球に生きる人々は、本来、天の川銀河を統合するためのスターピープルへと成長していくために、素晴らしい光を持って生み出されました。

しかしながら、天の川銀河を支配する事になった闇の創造主達は、地球人がスターピープルに進化しないように、地球人の意識進化や目覚めの機会をことごとく奪ってきました。

過去に起こったアトランティスとレムリア文明の争い、エジプト時代のファラオ達の争い、近いところではイエスキリストとブッダへの迫害、あるいは魔女裁判にかけられた女性達への迫害、いずれも、地球人の遺伝子が覚醒し、新たな進化を迎えようとしていた時代に、その進化をわざと失敗させ、耐え難い苦しみや恐怖、絶望感を味あわせてきました。

闇の創造主達は、地球人達が幾度も挫折して耐え難い人生を経験する事で、地球人が自分の中にある素晴らしい資質や愛に目覚めないように仕組んだのです。

闇の創造主達は、地球人が、自分のスピリットの働きに目覚めようとする時に、アトランティスとレムリアの戦いの記憶やエジプト時代の記憶を思い起こさせ、目覚めに対する大きな恐怖や苦痛を味あわせてきました。

自分の能力や愛が発揮され始める時も、権力者から弾圧されて、自分の中にある愛や光を奪われて大変な目に合うといった過去世を思い出させました。

それが皆さんの潜在意識の中にある恐怖や不安、あるいは自分自身に対する不信感などのネガティブな感情なのです。

そのようなネガティブな感情があると、人々は精神的な成長や進化に対して恐怖を感じます。自分自身は無力で成長できないといった思い込みや地球や人類に対して自分だけが貢献しても何も変わらないといった諦めの感情も抱くようになります。

そして、特別な力を持った人や優れた能力を持っている人に対して、服従し依存してしまう性格になってしまいます。

私達は、これらの感情を何度も癒し解放する事を試みてきましたが、その感情や潜在意識を、皆さんの中から完全に取り去る事ができませんでした。

それは、その仕組みを作った闇の創造主やダークピープル達に、皆さんの意識がコントロールされ、感情を癒そうとすると反対に耐え難い恐怖や苦痛が襲ってくるように仕組まれていたからです。

皆さんは、自分達が精神的に成長して進化する事よりも、現実生活でお金を稼ぎ、楽しい毎日を送る事にフォーカスしてしまいがちです。

そして、愛を持った人達や純粋な心を持っている人達を利用しようとします。
これも、闇の創造主達によって皆さんの意識がコントロールされていた結果です。

しかし、このままでは、天の川銀河のスターピープル達が、天の川銀河の未来を託すために
作り上げた地球人は、スターピープルに進化する事なく終わってしまいます。

創造主達も地球のアセンションを何度も計画して地球人達を目覚めさせようとしたのですが、
地球人のネガティブな潜在意識と一人一人の体の中に埋め込まれた「地球人を進化させない
ためのコード」に阻まれて、地球人を目覚めさせる事ができませんでした。

しかしながら、今回のアセンションで、地球人は長い間続いた「宇宙に闇をもたらす創造主」
と闇の創造主達の支配から自由になる事ができました。

地球人を今までコントロールしていた存在達も影をひそめ、そのシステムも解消されていき
ました。

これで地球人達はすべての束縛から解放され自由になる事ができます。

自分が思い描いた人生を生き、自分の中にある素晴らしい資質と愛を輝かせて生きていく事
ができるようになったのです。

しかし、地球人が自由になるためには大きな問題が残りました。

それは、皆さんの潜在意識や顕在意識の中に残された過去世で味わってきた感情であり、皆
さんの意識や魂、スピリットに埋め込まれた脅迫観念です。

皆さんは、スピリチュアル・レベルで起きた事を一切理解できませんので、すべてが束縛さ
れていた今迄の自分と束縛から解放されて自由になった自分の区別がつきません。

もちろん、地球に住むすべての人達が解放された訳ではありませんが、争いが多い地球から
愛に満ちた地球に移り変わる事を決断したスピリットを持つ人達は、もうすでに解放され自
由に生きる事ができるようになっているのです。

しかし、そのような人達の中に埋め込まれているレムリアやエジプト時代の感情が邪魔をし
て、皆さんが目覚める事を妨げているのです。

そのような過去世から受け継いだ感情や記憶は、皆さんの意識進化を妨害するために、解放されてもすぐにあらたな過去世が生み出され、皆さんをそれらの過去世の感情から完全に開放する事ができないようになっていました。

それは、皆さんの中にある過去世の感情を利用して、地球人を目覚めさせないようにするためのシステムがずっと働いていたからです。

このシステムは、闇の創造主による支配が終わっても、まだ皆さんの中に残っています。

このシステムがあると、地球人が自分の過去世をいくら癒しても取り去る事はできないので、今回、光の創造主達がこのシステムから地球人を解放するために、「6 大天使の光のピラミッド」のアチューメントを作り出しました。

天の川銀河を生み出した創造主が、人々と直接触れ合う事ができる天使達の力を借りて、皆さんを地球人本来の姿に戻す事を計画したのです。

皆さんの心の中に根深く残っている過去世の感情から、皆さんを解き放つために、闇の創造主から仕組まれた過去世をシステムごと切り離していきます。

皆さんが、目覚めようとする時や精神的に成長しようとする時、多くの人と愛を分かち合おうとする時、そのような時に、皆さんを襲ってきた恐怖や罪悪感、無力感、絶望感などから皆さんを解き放ちたいと思います。

そして皆さんが本来持っている愛や資質が目覚めてくるようにしたいと思います。

しかし、この事が有効なのは、地球人として成長したい、光が多い世界に行きたいと願っている人達だけです。

今までの地球と同じように争いや支配、暴力に満ちた世界、利益優先の物質主義の世界で生きていきたいと考えている人達は、まだこの光を受け取る必要はないでしょう。

そして、自分自身が、光の多い世界に行く努力をしない人は、たとえアチューメントを受けたとしても、今までと同じ地球でもうしばらく学びを行う事になります。

スターピープルや私達は、地球のアセンションのために、創造主やスターピープル達とともに働いてきましたが、地球の歴史は、いままで争いや差別、支配、暴力に満ち溢れたものでした。

地球のアセンションに今回も失敗すれば、地球だけでなく天の川銀河全体が、さらに闇が多い宇宙になってしまい、その宇宙に生きるすべての種族は滅びの道を歩む事になるでしょう。

地球のアセンションも終盤に入り、物理世界に生きる人々を、光が多い地球と今までの闇が多い地球に分けなければならなくなりました。

その時に、心の中に愛の光を持たない人々の多くが、今までの闇が多い地球に残される事になるのですが、創造主達は、今までの地球人が、闇の創造主の支配によって、愛を持たない種族にされてしまった事を重く見て、もう一度地球人に、自分の中にある愛を取り戻してもらうために、このアチューメントを生み出したのです。

そして地球人の心を抑圧していた過去世と過去世から作り出された感情を切り離し、地球の人々が目覚めるようにしてくださったのです。

大天使ザドギエル

TAKESHI 2018年6月26日

PART4 ダークピープル達と皆さんの「悪魔の契約」について

私達の新しいアチューメントである「6大天使による光のピラミッド」が出来た頃から、地球の光40%台の世界を統治する「紫ピラミッド」との対立がさらに激しくなりました。

彼らは、地球の政治・経済・宗教界の全ての権力の象徴です。

彼らによって今までの地球が進化し、経済的な発展や高度の技術を伴った産業が生み出されました。

都市に住む全ての地球人は、水道や電気はもちろん食生活の全ての物品を「紫ピラミッド」が作ったシステムによって与えられた生活を送っています。

そして小さい時から、この社会で立派に生きるための教育を受け、この社会のシステムからはみ出す事が無いようにしつけられます。

私達も、自分の会社を経営していますので、鹿児島や日本の経済社会とは決して無縁ではありません。

私達も、この紫ピラミッドの底辺に属していると言えるでしょう。

この紫ピラミッドの目的は「強者による支配」です。

地球に生きる人々を経済的、政治的に支配するだけでなく、自分達に服従するように精神的に支配する事で地球と地球人の未来を、自分達が決定する優越感を味わう事が彼らの目的です。

その為に、現実的にもスピリチュアル的にも、地球の人々の精神の自由を奪い、自分達の都合がよいようにコントロールします。

ただ、普通の人々はこの社会に順応するように子供の頃から教育されていますので、支配を受けている事に全く気付いていないのが現状です。

またスピリチュアル・レベルの事は全く見えていないので、自分のスピリットが自由で統合されているのか、分断されて紫ピラミッドやダークピープル達にとらわれているのか、知る事もできません。

おそらくそのような事がある、という事さえも想像できないでしょう。

皆さんのスピリットの中には、その事に気づき、皆さんに SOS を送っているスピリットもありますが、スピリットの声に、皆さんが気づく事はほとんど無く無視されてしまいます。そして、スピリットの本当の目的を果たす事なく、この物理世界の闇と欲望の中で皆さんは生きていく事になるのです。

皆さんのスピリットは、皆さんの人生を通して、大切な愛を学んだり、スピリチュアルな成長、意識の覚醒などを望んでこの地球にやってきました。

あるいは、地球人の意識進化を支えるための大切なサポートを行うために、この地球にやってきたのです。

しかし、この地球を支配していた闇の創造主と紫ピラミッドのダークピープル達に、その目的が実現できないように、様々な方法で妨害されてきました。

今までスターピープルや大天使達は力を合わせて、皆さんのスピリットを助け出し導こうとしてきました。

皆さんのスピリットは、ダークピープル達に捕えられると光を奪われて元気を失い、自分の本来の目的を果たせなくなります。

ヒーリングやスピリチュアルな能力、カリスマ性などの特殊な能力を少しでも持っているスピリットは、ほかの人々を闇の世界に誘い込むために、その能力を利用される事もありました。

普通の地球人は、自分のスピリットの光が奪われ、ダークピープルに利用されている事には全く気付きませんが、自分自身の光やエネルギーを奪いつくされた人は、現実世界でも肉体や精神の病気を患ってしまい、自分自身の人生を自分の力で十分に生きる事ができなくなります。

もともこの宇宙には大切なルールがあります。

それは、人間を成長させるためには、その人に対して困難な問題や障害を与えても良い事になっていますが、その人のスピリットの自由を奪ったり、自分の欲望のために利用してはいけないというルールがあります。

ダークピープルはもちろん創造主であったとしてもそのルールを破る事は大変な罪となります。

しかし、一つだけ抜け道があります。

それは、そのスピリットが捕えられる事や自分の光や能力を奪われる事に同意している場合は、その事を行ってもよいのです。

普通に考えると、自分のスピリットが捕えられる事を認める事などあり得ないと、皆さんは考えるでしょうが、実はこのケースがとても多くて、私達もスピリットの救出にてこずっているのです。

ダークピープル達は、まずその人に特別な能力やパワーを与えて自分達を信用させます。そして、その力を与え続ける事や経済的な成功などと引き換えに、その人のスピリットを拘束して利用する許可を、その人から得るのです。

その特殊な能力やパワーとは、人を癒すヒーリング能力や相手の霊的な事を調べる霊視能力や直観力、または様々なスピリチュアルな能力です。

そして人々を自分に引き寄せさせるためのカリスマ的な力や人々をコントロールする力、経済的な利益をもたらす力、名声や有名になるための力なのです。

経済や政治の世界にいる人達は、大きな富や名声を得るために会社を起業したり政治家になるための能力や自分にとって有利な人間関係を与えられる事になります。

現在の地球人は、今まで大きな抑圧を受けてきましたから、このような特殊能力を持つ事で、自分が抑圧される側から、他人を支配しコントロールする側になりたいと思っています。そのために、相手がダークピープルであろうが、闇の創造主であろうが、その力を与えてくれるものを信頼し依存します。

ダークピープル達に依存する事は、その依存を通して、自分自身が支配される事に変わりはないのですが、相手はこの物質世界では表に出てこない存在なので、この力は他人から与えられたのではなく、自分自身でかちえたものだといっても世間では通用します。

そして、その力を使って、この地上世界で成功を収め、多くの人から崇拜されるようになるのです。

それは、スピリチュアルの世界も政治・経済、宗教界も同じ仕組みです。

ダークピープルや闇の創造主から特別な力を得た人達は、魂の世界でダークピープル達と闇の契約をする事になります。

その契約は、地球人に対しては、はっきりとした文言で説明されるわけではなく、魂の同意によって成り立っています。

皆さんのスピリットがダークピープルや紫ピラミッドに捕えられている場合、皆さんが自分のスピリットを支配される事に同意していなければ、皆さんのスピリットはすぐに解放されます。

しかし、皆さんが、自分が得た特殊能力やパワーを使い続けたいと願うならば、皆さんのスピリットは、その場所に自分の意志で居続けることを決定した事になりますので、私達は救い出す事ができません。

あるいは、自分の意志で人生を生きていくのではなく、誰かに依存して助けてもらおうと考えている人、現実逃避のためにその世界にいる人、その場所が自分にとって居心地良く都合がよいと考えて自分の意志でその場所にいる人達も、自分達のスピリットを支配してもよいという許可を、ダークピープル達に与えたこととなりますので、私達はそのスピリットを助け出すことはできません。

しかし、「悪魔の契約」にも一つだけ落ち度があります。

それは現実世界でもそうですが、契約を求める者は契約の内容をすべてきちんと説明をしなければなりません。

確かに「悪魔の契約書」にはあなたが署名した跡がありますが、ダークピープル達は皆さんのスピリットを支配する事に対しては、皆さんにきちんと説明していない事が多いのです。

そのために、皆さんのスピリットがダークピープルに支配される事を望むか、望まないかを、私達の方で確認して、本人がスピリットの支配を望まない事を明言すればスピリットは自由になります。

ただし、ダークピープル達によって与えられた特殊能力やパワーを再び使用すると、スピリットが支配される事をわかっていながら、ダークピープル達から与えられた特殊能力やパワーを使った、という事で「悪魔の契約」が正式に成立してしまいます。

そうすると、その人のスピリットを救い出す事は不可能となりますので、その人はダークピープル達と同じ光 40%台の世界で、学びを続ける事になります。

そしてお金や名誉欲、自分のカリスマ性を高めたいという欲望を、現実世界で満たすために行動していくようになります。

「紫ピラミッド」のダークピープル達は、地球人のスピリットの中には優秀なスターピープル達のスピリットもたくさん混じっているのです、どのような手を使っても地球人のスピリットは手放したくないようです。

地球人自身が「悪魔の契約」をした事や本人自らがこの場所にいる事を望んでいるという主張を繰り返し、私達が地球人のスピリットを助け出す事を拒み続けます。

「紫ピラミッド」のダークピープル達のもとにいる人々の中には、当然自分の意志でそこにいる人もいますが、中にはダークピープル達から意識のコントロールを受けて、自分の意志でそこに残っているように思わされている人もいます。

私達は、その人のエネルギーにダークピープルのエネルギーが混じりこんでいないか、コントロールチップがつけられていないか、あるいは何かの理由で残る事を強制されていないか、あらゆる可能性を確かめながら、人々のスピリットを救い出す事を行っています。

地球人がもし自分の意志ではなくダークピープルからコントロールされてその場所にいるとしたら、地球人をコントロールしていたダークピープル達は、創造主に対して嘘を言った事になり、ペナルティとしてダークピープルの能力を削減されたり、さらに光が少ない30%台の世界に分離される事になります。

私達は、彼らの嘘を見破り、彼らが強制的に地球人のスピリットを捕えている証拠をたくさん集める事で、地球上では圧倒的な支配力を誇る「紫ピラミッド」の力を弱める事はできないかと考えました。

そしてこの戦いは「6大天使による光のアチューメント」を受けてくださる人々のスピリットの救済をかけて、行われる事になりました。

2018年の7月になると「6大天使による光のピラミッド」のアチューメントが本格的に始まりました。

このアチューメントを受けてくださった皆さんのスピリットを助け出すために、私達は、その方の過去で何が起きたのかを詳しく調べていきました。

すると、その方の捕えられているスピリットを救済し、不要な過去世と感情を分離するだけでなく、もっと大変な問題が明るみに出てきたのです。

それは、今まで知られていなかった地球人の創世の頃の歴史や失われた種族たち、そして地球に降り立ったスターピープル達に起こった悲惨な出来事など、今まではレムリア・アトランティスの時代までしか歴史をさかのぼる事が許されなかったのですが、「6大天使による光のピラミッド」のアチューメントを通してさらに古い時代に起きたいくつもの歴史が明らかにされてきたのです。

それは今までは隠されていた歴史ですが、おそらく高次の創造主達が、地球人が生まれてきた頃に、この地球で本当は何が起きたのか、その真実を知るために、私達をその時代にまで導いていったようです。

それでは、「大天使による光のピラミッド」のアチューメントで明らかにされた地球の古代の歴史や紫ピラミッドとの過酷な戦いの話しは次回のアセンションブックでお知らせする事に致します。

各評議会の創造主の一覧

○各評議会の創造主とスターピープル一覧

	創造主の役割 アセンションを妨害する理由
第21～ 22 評議 会	<p>全ての創造主を指導する立場にある創造主</p> <p>「宇宙に闇をもたらす創造主」によって創造主の成長が行われるはずだったが彼の闇が強くなり私達の宇宙を支配していたことが判った。</p>
第20 評 議会	<p>私達の宇宙や幾つもの宇宙の物理的世界。スピリチュルな世界を統治する</p> <p>自分の中の闇の部分を取り離し光だけの創造主になろうとしたが、分離した闇が独自の闇の創造主に成長し創造主大戦争を引き起こした。</p> <p>この創造主が自分が切り離した闇と統合することは今回のアセンションの一つの目的だった。</p>
第18～ 19 評議 会	<p>第20 評議会から生み出された各系列の最高次元の創造主達。「愛の創造主」「守護の創造主」「光と闇の創造主」が長い時間の封印を解かれて復活</p> <p>「全ての闇の創造主を統治する創造主」もこの評議会の創造主</p> <p>「始まりと終わりの創造主」が闇にまみれ、他の3人の創造主との間に創造主大戦争を引き起こし、3人の創造主とその系列の創造主を封印し、闇の創造主がいくつもの宇宙を統治するようになった。</p>
第17 評 議会	<p>物理的な宇宙を管理する最高責任者。</p> <p>5人の創造主がひとつの意思に基づいて動いている</p> <p>私達の宇宙を光に満ちた宇宙にするために、地球のアセンションを通して創造主達を再構成しようと考えていたが、「変化の宇宙」の創造主達の介入により予定が大きく狂ってしまい、地球のアセンションは混乱した。</p> <p>それを収拾する為に物理世界にも介入してはたらいてくれている。</p>
第16 評 議会	<p>創造主達の指導を行い、宇宙創造の管理を行う</p> <p>私達の活動をサポートする「時と空間を司る創造主」もこの評議会の1人</p>

	<p>第 17 評議会によって第 16 評議会の中に、下位の評議会の創造主を成長させるために、あえて問題を引き起こす創造主達が作られた。彼等が「変化の宇宙」の創造主達により強化され、第 17 評議会も手におえない程に、凶悪化してしまい「すべての闇を作り出す創造主」を中心に私達の宇宙の支配をもくろみ、私達の活動に介入してきた。</p>
第 15 評議会	<p>物理次元を持つ宇宙に関わる最高次元の創造主。 アセンション計画の創始者私達を地球に降ろした創造主。</p>
	<p>異なる宇宙の創造主達にコントロールされて他の宇宙とのゲートを開く。 第 15 評議会から出ていった創造主「全ての闇の宇宙を統括する創造主」により闇に満ちた宇宙が数多く作られ、地球のアセンションを妨害する為に多くの罠が仕掛けられる。</p>
第 13 評議会	<p>私達の宇宙とは異なる全ての宇宙も含めて創造主達の指導を行う。</p>
	<p>5人いる第 13 評議会の創造主のうち3人が、「すべての創造主を指導する創造主」を生み出した創造主により意識をコントロールされ「すべての創造主を指導する創造主」を擁護し、地球のアセンションを妨害していた。</p>
第 12 評議会	<p>私達の宇宙とは異なる全ての宇宙も含めて創造主達の指導を行う。</p>
	<p>第 12 評議会のリーダー的存在である「すべての創造主を指導する創造主」が下位の評議会の創造主の働きを多様性のある宇宙を創るという事で擁護していた。そして自分もこの宇宙の実権を全て握るために、他の宇宙の創造主を巻き込みアセンションの妨害をおこなってきた。</p>
第 11 評議会	<p>私達の宇宙とは異なる全ての宇宙も含めて全ての宇宙の創造を行う責任者</p>
	<p>「感情に飲み込まれた創造主」が、「略奪の宇宙」「無機質の宇宙」「カオスの宇宙」などから高い能力を持つ創造主やダークピープルを地球に招き入れ、アセンションした世界の破壊をもくろむ。</p>
第 10 評議会	<p>私達の宇宙とは異なる全ての宇宙も含めて全ての宇宙の創造を行う責任者</p>
	<p>第 10 評議会の創造主達と対立する「混乱の宇宙を作った創造主」が地球にアセンションを妨害する為にさまざまな計画をめぐらし、自分達の宇宙の創造主を利用したり、他の宇宙からの創造主を招き入れる。</p>

	創造主の役割と創造主の墮落の原因
第9評議会	<p>私達の宇宙とは異なる全ての宇宙も含めて管理や指導を行う。</p> <p>「リセットの創造主」が、創造主の学びを行わせるために、下の創造主の正義感や判断力を忘却させ、混乱に陥れる。</p>
第8評議会	<p>全ての宇宙を見守り創造主達の指導を行う。</p> <p>私や恵理さんと同じスピリットを持つ創造主が、宇宙の様々な世界の探査を行う。</p> <p>第9、第10評議会に、下の宇宙の出来事を報告する「全てを見渡す創造主」が「リセットの創造主」により正義感を失われ、支配欲を持ち「怒れる創造主」を作ったり、宇宙を支配のための企てを行う。</p>
第7評議会	<p>全ての宇宙を見守り創造主達の指導を行う。</p> <p>「全てを見守る創造主」がリーダー</p> <p>上の評議会から闇を持った創造主として生み出された「怒れる創造主」が評議会に反乱を起こし全ての宇宙での闇の創造主の大元となる。</p>
第6評議会	<p>全ての宇宙を見守り創造主達の指導を行う。</p> <p>「全ての創造主の働きを持つ創造主」がリーダー</p> <p>「変化を促進する創造主」が、創造主を成長させたいという理由で宇宙に闇のエネルギーを流すが、本当の理由は宇宙の支配。</p>
第5評議会	<p>第4評議会が作った全ての宇宙を管理。「陽の働きを持つ創造主」がリーダー</p> <p>第4評議会の創造主達から騙されて闇に落ちた「暁の光の創造主」が下部の創造主の光を奪う。</p>
第4評議会	<p>1人1人の創造主が、独自に宇宙の原型を作り出し、スターピープルと下部の評議会に創造を委ねる。お互いの宇宙にはあまり関わらない。</p> <p>「光を生み出す創造主」と「力を生み出す創造主」が対立していたが共に闇の創造主となり、2人が手を組んで宇宙の支配をもくろむ。下部の評議会の創造主達を闇の創造主に仕立てあげていった。</p>
第3評議会	「道を指し示す創造主」を中心に、第4評議会の創造主によって作られた宇宙の細か

会	<p>い部分を創造し運営する。他の創造主を信頼するあまり闇落ちた創造主を放置する。</p> <p>「宇宙の創造を管理する創造主」や「道を作り出す創造主」が闇の創造主となり、この宇宙を光の創造主から奪い取るために、闇の創造主達を地球の各地に配置しアセンションを妨害してきた。彼等は第4評議会の創造主に操作されていた。</p>
第2評議会	<p>「栄光の創造主」を中心に第3評議会によって作られた宇宙の創造と運営を手伝い、第1評議会の働きを管理し手助けを行う。様々な宇宙の中で大きな問題が起きた時はその解決にあたる。</p> <p>第3評議会の闇のエネルギーによって過去に創造主大戦争を引き起こした。今回も闇のエネルギーの影響で、第2評議会の中心的な創造主が闇に落ち、宇宙を混乱させ、アセンションを妨害し、私達にも大きなサイキック・アタックを行なった。</p>
第1評議会	<p>「源の創造主」をリーダーに「光彩の創造主」等が上の評議会から託された宇宙を具体的に運営する。また物理世界に生きる多くの存在達の成長を助け、宇宙連合へ迎え入れる。</p> <p>上位の評議会からの闇のエネルギーの影響で、第1評議会の創造主のリーダーである「創造主の独自性を育てる創造主」等、主だった創造主が闇の創造主となり大きな勢力を作り、光の創造主を圧倒していた。</p> <p>そのために地球を始め多くの宇宙に闇がはびこり、ダークピープルが宇宙を荒らしまわる事となった。</p>
物理的宇宙	<p>宇宙連合によって生み出された宇宙、多くの銀河や星団に別れ独自に発展している。</p> <p>闇の創造主やダークピープルによって地球だけでなく多くの星々が闇が多い世界となり、人々の成長を阻害している。</p>

★物理世界を持つ宇宙

○第1レベル 天の川銀河の中の創造主

階層としては一番下の階層の創造主です。主に星々や星座の働きを保ち、星に存在する生命達を生みだします。

彼等は星座の創造主とも呼ばれています。

その上には、天の川銀河全体の管理と創造を行う創造主もいます。

○第2レベル 局部銀河の創造主

私達にとって観測可能な宇宙（ユニバース）の中でも、天の川銀河やアンドロメダ銀河を含む局部銀河が一つの宇宙の単位となっています。

この局部銀河を治める最高の創造主は、私達が「界王」呼んでいる創造主で彼のもとに多くの創造主が役割を分担して存在しています。

私は、局部銀河の運営にたずさわる創造主を「グレートゴッデス」と呼んでいます。

特にグレート・イエスやグレート・マリアは地球の事をとても大切にしてくれています。

○第3レベル 観測可能なユニバースを統治する創造主

物理的な世界を持つ宇宙（ユニバース）を直接統治する創造主達です。

主に第4レベルの創造主に対応する創造主達がいて、第4レベルの創造主の指示のもとに単一宇宙であるユニバースを運営しています。

○第4レベル 多次元宇宙を統治する創造主

観測可能な宇宙だけでなくパラレルワールドも含む多次元宇宙を統治する創造主達の世界です。

そのリーダーは、エンソフと呼ばれる創造主です。彼のもとに、星々を創造する創造主、人々の運命を司る創造主、宇宙の安定を保つ創造主、ドラゴンや精霊を生み育てる創造主、4大エレメントを駆使して宇宙を創造する源のエネルギーを作る創造主、叡智ある存在が適正に育っているか調べる創造主などが存在して、多次元宇宙の創造と運営を行っています。

★スピリチュアルな宇宙

○第5レベル 物理的な宇宙を創造し運営する創造主

このレベルの創造主からは、たくさんの階層と役目を持った創造主が存在します。物理的な宇宙を創造し運営する役目を持ち、私達の物理世界にも関われる創造主達です。第1評議会の中心的な創造主達になります。リーダーは、「源の創造主」「光彩の創造主」で宇宙のスーパーコンピューターを管理する創造主なども含まれます。

○第6レベル 物理的な宇宙を管理しスピリチュアルな宇宙を創造する創造主

主に第2評議会、第3評議会の創造主達で、上位の評議会の創造主の指示のもとにスピリチュアルなレベルでも宇宙を創造していきます。彼等は、上位の評議会の決定を自分達の評議会で議論し、どのような方法で宇宙の創造と運営を実行するか決めて行動します。

○第7レベル スピリチュアルな宇宙を創造する創造主

主に第4評議会の創造主で、物理的な宇宙の元となるスピリチュアルな宇宙を作ります。この宇宙の原型を基に、第3評議会と第2評議会の創造主やスターピープル達がスピリチュアルな宇宙の細かい創造を行います。彼等は、マルチな能力を持つ創造主で1人1人が独立して、自由に宇宙の創造を行う権利が与えられています。

○第8レベル 創造された宇宙の管理を行う創造主

第5評議会以上の創造主達は、宇宙の創造は行いませんが、彼等よりも下の評議会の創造主が作った宇宙が適切に運営されているかどうかの検査を行っています。非常に高い能力を持っている事はもちろんですが、どの次元にも自由に入る事ができ、多くの宇宙を見守っている創造主です。

○第9レベル いくつもの宇宙を管理する創造主

第9評議会以上の創造主達は、私達の宇宙以外にもいくつもの宇宙に関わり創造や管理を行うようになります。

宇宙連合は、私達の天の川銀河やアンドロメダ銀河だけでなく多くの星団や星雲が含まれる宇宙をいくつも束ねた大宇宙を見守るグループです。

私達は、宇宙の本当の姿を未だ知りませんが、私達にとって観測可能な宇宙をユニバースと呼ぶのなら、そのユニバースの中に存在している創造主やスターピープル達の連合と考えてもよいと思います。

しかしこのユニバースの中にも計り知れない銀河が存在しているのも事実です。

また、私が語る話はスピリチュアル・レベルの話ですので、実際の天文学の話とはかなり異なるという事だけをご理解ください。

先ず宇宙連合は、宇宙を創造し運営する創造主達とその仕事をサポートするスターピープル達の集まりです。

創造主やスターピープルの能力や資質、そしてその働きによって異なる階層の評議会に別れて活動しています。

その階層のリーダー的な創造主達とスターピープル達によって評議会の会議が行われ、自分達の行動が決定されます。

第1評議会は、宇宙連合では一番下の評議会として、物理的な宇宙の運営に当たります。

第1評議会は、創造主もスターピープルも最も数が多く、その役目も多岐にわたります。

この評議会に属するスターピープル達は、物理的もしくは半物理的な体を持つスターピープル達ですので、地球を始め物理的な世界を持つ他の星々にも関わる事ができます。

そして、地球人も含めて、まだ十分に成長していない人々に対して、意識進化のための様々な取り組みを行います。

宇宙連合の第1評議会は、物理世界を持つ多くの銀河や星団に関わり、その銀河や星団、もしくは星々の平和を守るための活動を行います。

第1評議会の中には、アシュタール連合のように独自のグループを作って活動している者達もいますが、彼等も第1評議会の指示のもとに動いています。

また第1評議会は、スターピープルの説明のところでご紹介したように、未発達な星々の種族を成長させスターピープルへと導く仕事も行っています。

この宇宙の中で一つでも多くの種族が愛と叡智に目覚めて宇宙の平和のために貢献できるようにする事が第1評議会の目的でもあります。

第2評議会と第3評議会は、スピリチュアルな宇宙と物理的な宇宙の創造に当たります。

もちろん物理的な宇宙に関しては、第1評議会が中心となって創造活動を行うようですが、第1評議会を指導し、より良い宇宙を創る事が彼等の仕事でもあります。

しかしながら、これからのレポートでもご紹介するように、第4評議会に属する創造主が闇に落ちてしまった事で、第3評議会、第2評議会の創造主達も大きな闇に巻き込まれる事になりました。

その結果、第3評議会のほとんどのスターピープル達が闇の世界に閉じ込められ、第3評議会の仕事が順調におこなわれていないという事態に陥っていました。

第4評議会は、スピリチュアル・レベルの宇宙の創造を行い、物理的な宇宙のひな型を作り出していきます。

この第4評議会の創造主は、自分が創造する宇宙の全てを任されているので、自分の考えだけで独自の宇宙を作り出す事ができます。

第5評議会から上の評議会は、物理的な宇宙の創造には関わりませんが、創造主達を指導したり、下の階級の創造主が作り出した宇宙を検査する役目を持つ創造主達の世界です。

第5評議会の創造主達は、宇宙創造に必要なエネルギーを、第4評議会の創造主達に供給します。

第4評議会の創造主が闇に落ち地球の支配を計画している事が分かったと、他の評議会の創造主やスターピープル達では対応できないので、彼等が中心になって地球の物理世界を調べ、この創造主達を処理する役目を担ってくれました。

○光の世界の区分

ここでは、まず光の地球といっても一つではなく、光に応じていくつもの地球に分かれている事をお知らせしておきます。

そして、ここでは大まかに60%台、70%台と書いていますが、本当は、1%単位で世界が異なっていますが、大まかな区分のみで説明させていただきます。

地球の光と闇の割合は、およそ光40%、闇60%、現在はもう少し光の割合が多い世界のようなようです。

この割合の世界では、闇の力が強いので、戦争やテロ、殺人や虐待、人種差別などが起こりますが、光の割合が50%を超えると、戦争や殺人などもほとんど起こらなくなりますが、まだ学びが必要な人には、その学びにふさわしい事が起こります。

60%台になると、愛と調和に満ちた人々が増えてきますので、人間としての完成を目指すような学びが始まります。

しかしそれは争いなどの人を傷つける事ではなく、どれほど愛を注げるか、とかどれほど人のために尽くせるかなどといった、とてもポジティブな学びになります。

また人々も、言葉でなく意思疎通ができるようになりますので、嘘を言ったり、心の中に隠し事ができなくなるような世界になるかもしれません。

そしてさらに大切な事は、スターピープル達に対する理解が求められるようになります。

更に光りの度合いが70%よりも強くなると、学びが少なくなり、愛と共に生きるようになりますので、争いや差別などもほとんど起こらずに調和に満ちた世界が繰り広げられます。

生きている人では70%台が最高クラスになるようです。

更に光りの割合が80%を超えると、もう物理世界に生きている人はほとんどいなくなり、宇宙の運営に関わる仕事を始める事でしょう。

それでは、どのような人がどのような世界に入れるか、創造主の極秘事項ですが、こっそりお教えしますので、少しでも上の世界に入れるよう努力してください。

またこの事は、私達の主観ですので、違ふと思う人は信じる必要はありません。

人間は自分の心の光の状態に応じていく世界が決まります。
 学びが多い世界も愛と調和に満ちた世界も、全てあなたのために必要な世界です。



光50%以上の世界は宇宙意識に目覚めアセンションする世界
 50%以下はまだ学びが続く世界

<p>光90%台の世界 宇宙のマスターの世界</p>	<p>宇宙の管理者として働くスピリチュアルな存在達の世界。 憎しみや争いなどとは無縁で愛と調和のみが存在する世界。 また宇宙の管理者となるべく学びを行う世界。 自らが愛と光りになるために学びを行うスピリット達の世界。</p>
<p>光80%台の世界 宇宙と地球に生きるマスターの世界</p>	<p>宇宙のために働くスピリチュアルな領域に生きる人々。 自らもスターピープルとなり、宇宙の中にある様々な問題の解決のために働く事を喜びとしているスピリット達。 ここに入る人は、宇宙で起きている事を深く理解し、常に真実を求め努力してきた人。 地球においては、地球の中にある不正を知り、それを正すために戦い、地球と地球に生きる人々を自由に平和な者にするために常に努力してきた人々。</p>

	<p>この地球の闇を知らながらも、憎しみを捨て愛によって生きてきた人達。 人間としてのエゴを捨て、自分の人生を他人のために奉仕してきた人達。</p>
<p>光70%台の世界 物理的な光の地球での指導者の世界</p>	<p>光80%の人達と同じように、地球の闇と闘い続けてきた人達の中で、自分のエゴや欲望を捨て、愛の人として生きる実践を行う人々。 またスターピープルの事を深く知り、彼らと共に働ける人。 自分の感情に振り回されずに常にニュートラルな立場にあって真実を追い求める人 地球と人の事を、愛をもって考え行動してきた人達が、肉体を失った後に行く世界。 現実世界に生きる人も少数存在し、地球の人達が光りの世界に行くためのサポートをスピリチュアル・レベル、現実レベルで行う。 60%台の世界の学びを終えてからこの世界に来る事が多いようです。</p>
<p>光60%台の世界 地球では光の世界として新しく生まれた世界。 宇宙意識に目覚めるための世界</p>	<p>60%台の後半の人は・・・ 常に正義と愛のために生きてきた人。 欲望に振り回されず、欲望と感情を上手にコントロールできて、自分の中の光と闇を統合してきた人。 スターピープルの事を理解し上手に付き合う事ができる人 この世界は、さらに上の世界に行くための通過点として、肉体をもって学びを行う人達が入る世界。 少数民族の人達の仲でも、一般社会を知らながらも、その社会に毒されず、常に祈りを行ってきたシャーマンや神官、少数民族の文化やしきたりを守ってきた人々。 ここに属する人は、これからの「光の地球」をしっかりと守護し、人々を導いていく立場にある。 60%前半の人は・・・ 光の世界にはいる為の教育が行われる世界。 地球や宇宙の仕組みを学ぶために生きてきた人達で、さらにその学びを続ける人。 しっかりと愛や調和を目指して生きてきたが、まだ十分に実現出来てお</p>

	<p>らず、自分の中の光と闇もしっかりと統合できていない人。</p> <p>周りの人に対して愛と奉仕の気持ちを持って生きてきたが、今まで宇宙や地球に対しての理解も十分でなくスターピープルの事もよく知らない人達が、学びを行うための場所。</p> <p>この世界では争いや戦争、差別や虐待もなくなり、地球人同士でも愛に基づいた関係がはじまり、安らぎと光りに満ちた世界が生まれてくる。</p>
<p>光 5 6 % ~ 5 9%の世界</p> <p>光が多い学びの世界</p> <p>光の度合いはイラストと異なりますが、こちらの度合いが最新です</p>	<p>この世界からアセンションした世界としてスターピープル達により保護される世界になります。</p> <p>今の地球よりはさらに光がある世界で、戦争や争い、虐待、殺人などは減り、愛と調和に満ち、自然破壊などもなくなり環境問題も解決していく世界となるでしょう。</p> <p>この世界に行く人は、今の世界でも良心を持って生きてきた人で、人の役に立ちたいと考えて生きてきた人達です。</p> <p>そして、地球人としての進化を望む人がこの世界に入り、光の世界へ入るための学びを行います。</p> <p>この世界の学びは「愛の実践」です。</p> <p>宇宙の愛を身につけ、人のために奉仕する事がこの世界の学びとなります。</p> <p>この世界で学びを終わった人は、本格的なアセンションの世界である光 60%以上の世界に生まれ変わります。</p> <p>強い欲望や支配欲を持った人や人と争う事が好きな人は入れません。</p> <p>人をだました人、人に不正を働く人、自己中心的な人は入れません。</p>
<p>光 5 1 % ~ 5 5%の世界</p> <p>光と闇の境界の世界</p> <p>光の度合いはイラストと異なりますが、こちら</p>	<p>ここは光りの世界と闇の世界の境界線にあたる世界で、中間の世界とも呼ばれています。</p> <p>現在の地球よりは、光が強くなりますので、戦争や虐待などはすこしずつ減ります。</p> <p>時間がたつにつれ、現在よりはまともな政治家や経済人が現れ、社会の変革も進むでしょう。</p> <p>この世界にはいる人は、戦争や支配、抑圧のある世界を嫌っている人で、もっと愛に満ちた世界、調和のある世界に入りたいと考えている人達で</p>

<p>の度合いが最新です</p>	<p>す。</p> <p>また他人のために役に立ちたいと思い行動している人や他人に親切にする事が好きな人達がこの世界に入ってきます。</p> <p>ただしこの世界には、狡猾な地球外存在達もすでに入り込んでいるので社会の混乱や自然災害も起こりますので、その様な事を乗り越えていく事が、この世界の人々の学びとなります。</p> <p>ヒーリングやスピリチュアルな仕事をしている人でも、人々の幸福のために働いている人は、この世界に入りますが、物欲や支配欲、名誉欲のためにしている人は、ここからさらに下の世界に行く事になります。</p>
<p>光40%~50%の世界 現在の地球と同じ学びの世界</p> <p>光の度合いはイラストと異なりますが、こちらの度合いが最新です</p>	<p>ここからが、アセンションとは反対にディセンションした世界となります。</p> <p>光40%台の世界は、今までとほとんど変わらない世界で、戦争や争い、テロ、詐欺、レイプ、傷害などが日常的に起こっている世界です。</p> <p>経済的な侵略によって、世界の人々は貧富の差が激しくなり差別を受けます。</p> <p>宗教、技術、論理もすべてが争いのために利用されます。</p> <p>この世界に行く人は、自然災害や戦争、原発の事故なども含め、現在の地球が体験する未来をともに体験する事になります。</p> <p>現状の世界を好みお金儲けやぜいたくな生活をしたい人達、人や自分や他人にたいして不誠実な生き方をしてきた人達は、この世界にそのまま残るようです。</p> <p>他人を支配しようと思う人、他人に依存したり、他人支配される事を好む人もこの世界にとどまります。</p> <p>この世界は多くの地球外生命体達も存在しますので、彼等の支配をうけず自立していく事が、この世界の学びとなるでしょう。</p>
<p>光30%台の世界 闇が多い学びの世界</p>	<p>今の地球よりもさらに闇が多くなりますので、現在よりも状況がはるかに悪くなります。</p> <p>戦争やテロが多発し、多くの人が争いや原発事故、自然災害に巻き込まれ苦難の多い人生を送る事になるでしょう。</p> <p>そして人々はその中で多くの事を学び目覚めていくための機会を待つ事になると思います。</p>

<p>この世界には、多くの欲望に取り付かれ、他人を支配したり傷つける事を好んで行ってきた人達がいる世界になると思います。</p>
--